

		<p>○当該申請等以外の申請等</p> <p>経済学部経済学科 (238) (平成28年5月申請(事前伺い)) (3年次編入学定員) (15)</p> <p>経営学部経営学科 (287) (平成28年5月申請(事前伺い))</p> <p>大学院教育学研究科 高度教職実践専攻 (15) (平成28年3月申請(意見伺い))</p> <p>○名称変更</p> <p>平成29年4月名称変更予定 教育人間科学部 → 教育学部 理工学部 機械工学・材料系学科 → 機械・材料・海洋系学科</p> <p>○入学定員変更</p> <p>理工学部 化学・生命系学科〔定員増〕 (12) (平成29年4月) 数物・電子情報系学科〔定員増〕 (17) (平成29年4月) 機械・材料・海洋系学科〔定員増〕 (45) (平成29年4月) 大学院教育学研究科 教育実践専攻〔定員減〕 (△15) (平成29年4月)</p>							
教育課程	新設学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数			
		講義	演習	実験・実習	計				
	都市科学部 都市社会共生学科	260 科目	125 科目	54 科目	439 科目	124単位			
	建築学科	249 科目	57 科目	47 科目	353 科目	124単位			
	都市基盤学科	279 科目	49 科目	48 科目	376 科目	124単位			
	環境リスク共生学科	311 科目	49 科目	56 科目	416 科目	124単位			
教員組織概要	学部等の名称		専任教員等					兼任教員等	
			教授	准教授	講師	助教	計	助手	
	新設	都市科学部 都市社会共生学科	人	人	人	人	人	人	人
			11 (11)	7 (7)	2 (2)	0 (0)	20 (20)	0 (0)	245 (245)
			8 (8)	10 (10)	0 (0)	0 (0)	18 (18)	0 (0)	223 (223)
			5 (5)	6 (6)	0 (0)	0 (0)	11 (11)	0 (0)	243 (243)
			12 (13)	12 (12)	0 (0)	0 (0)	24 (25)	0 (0)	236 (235)
		計	36 (37)	35 (35)	2 (2)	0 (0)	73 (74)	0 (0)	- (-)
	既設	教育学部 学校教育課程	53 (53)	30 (30)	3 (3)	0 (0)	86 (86)	0 (0)	50 (50)
			23 (23)	13 (13)	1 (1)	0 (0)	37 (37)	2 (2)	40 (40)
			32 (32)	15 (15)	2 (2)	0 (0)	49 (49)	6 (6)	45 (45)
			26 (26)	22 (22)	4 (4)	5 (5)	57 (57)	2 (2)	59 (59)
			33 (33)	31 (31)	4 (4)	4 (4)	72 (72)	4 (4)	37 (37)
40 (40)			33 (33)	0 (0)	5 (5)	78 (78)	7 (7)	58 (58)	
207 (207)			144 (144)	14 (14)	14 (14)	379 (379)	21 (21)	- (-)	
合計	243 (244)	179 (179)	16 (16)	14 (14)	452 (453)	21 (21)	- (-)		
	教育学部 経済学部 経営学部 理工学部	53 (53)	30 (30)	3 (3)	0 (0)	86 (86)	0 (0)	50 (50)	
	経済学部 経済学科	23 (23)	13 (13)	1 (1)	0 (0)	37 (37)	2 (2)	40 (40)	
	経営学部 経営学科	32 (32)	15 (15)	2 (2)	0 (0)	49 (49)	6 (6)	45 (45)	
	理工学部 機械・材料・海洋系学科	26 (26)	22 (22)	4 (4)	5 (5)	57 (57)	2 (2)	59 (59)	
	化学・生命系学科	33 (33)	31 (31)	4 (4)	4 (4)	72 (72)	4 (4)	37 (37)	
	数物・電子情報系学科	40 (40)	33 (33)	0 (0)	5 (5)	78 (78)	7 (7)	58 (58)	
	計	207 (207)	144 (144)	14 (14)	14 (14)	379 (379)	21 (21)	- (-)	
	合計	243 (244)	179 (179)	16 (16)	14 (14)	452 (453)	21 (21)	- (-)	

教員以外の職員の概要	職 種		専 任	兼 任	計					
	事 務 職 員		252人 (252人)	264人 (264人)	516人 (516人)					
	技 術 職 員		48人 (48人)	73人 (73人)	121人 (121人)					
	図 書 館 専 門 職 員		12人 (12人)	20人 (20人)	32人 (32人)					
	そ の 他 の 職 員		3人 (3人)	48人 (48人)	51人 (51人)					
計		315人 (315人)	405人 (405人)	720人 (720人)						
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	校 舎 敷 地	335,097 m ²	— m ²	— m ²	335,097 m ²					
	運 動 場 用 地	89,916 m ²	— m ²	— m ²	89,916 m ²					
	小 計	425,013 m ²	— m ²	— m ²	425,013 m ²					
	そ の 他	237,446 m ²	— m ²	— m ²	237,446 m ²					
合 計		662,459 m ²	— m ²	— m ²	662,459 m ²					
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
		175,710 m ² (175,710 m ²)	— m ² (— m ²)	— m ² (— m ²)	175,710 m ² (175,710 m ²)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体				
	108 室	148 室	792 室	31室 (補助職員 15人)	11室 (補助職員 2人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称		室 数						
		都市科学部		7 1 室						
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	学部単位での特 定不能なため、 大学全体の数		
	都市科学部	1,324,279 〔505,714〕	34,349 〔19,350〕	12,332 〔11,765〕	8,790	3,547	40			
		(1,324,279 〔505,714〕)	(34,349 〔19,350〕)	(12,332 〔11,765〕)	(8,790)	(3,547)	(40)			
	計	1,324,279 〔505,714〕	34,349 〔19,350〕	12,332 〔11,765〕	8,790	3,547	40			
		(1,324,279 〔505,714〕)	(34,349 〔19,350〕)	(12,332 〔11,765〕)	(8,790)	(3,547)	(40)			
図 書 館		面積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数				大学全体		
		15,348 m ²	1,453席	1,308,970冊						
体 育 館		面積	体育館以外のスポーツ施設の概要					大学全体		
		3,882 m ²	野球場		テニスコートほか					
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	区 分	開設前年度	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次	国費（運営費交 付金）による	
	経費の見積り	教員1人当り研究費等								
		共同研究費等								
		図 書 購 入 費								
		設 備 購 入 費								
学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
学生納付金以外の維持方法の概要										
既 設 大 学 等 の 状 況	大 学 の 名 称	横浜国立大学								
	学 部 等 の 名 称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	地球環境課程, マルチメディア文化課程, 国際共生社会課程 は平成23年4月より 学生募集停止 人間文化課程は平成29年4月より 学生募集停止予定
	教育人間科学部	年	人	年次 人	人	学士(教育)	1.05	平成10年度	神奈川県横浜市保土 ヶ谷区常盤台79番2号	
	学校教育課程	4	230	—	920	学士(教養)	1.04	平成23年度		
	人間文化課程	4	150	—	600	学士(教養)	1.08	平成10年度		
	地球環境課程	—	—	—	—	—	—	平成10年度		
マルチメディア文化課程	—	—	—	—	—	—	平成10年度			
国際共生社会課程	—	—	—	—	—	—	平成10年度			

経済学部	経済システム学科	4	115	3年次7	474	学士(経済学)	1.07	昭和24年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番3号	経済システム学科、国際経済学科は平成29年4月より学生募集停止予定
	国際経済学科	4	115	3年次8	476	学士(経済学)	1.04 1.08	平成16年度 平成16年度		
経営学部	経営学科昼間主コース	4	75	—	300	学士(経営学)	1.06	昭和42年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	経営学科、会計・情報学科、経営システム科学科、国際経営学科は平成29年4月より学生募集停止予定
	夜間主コース	4	32	—	128	学士(経営学)	1.14	平成3年度		
	会計・情報学科	4	70	—	280	学士(経営学)	1.08	平成3年度		
	経営システム科学科	4	65	—	260	学士(経営学)	0.94	平成3年度		
	国際経営学科	4	65	—	260	学士(経営学)	1.06	平成3年度		
			4	65	—	260	学士(経営学)	1.11		
理工学部	機械工学・材料系学科	4	140	—	560	学士(工学)	1.06	昭和24年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
	化学・生命系学科	4	175	—	700	学士(理学、工学)	1.05	昭和60年度		
	建築都市・環境系学科	4	160	—	640	学士(理学、工学)	1.06	昭和60年度		
	数物・電子情報系学科	4	270	—	1080	学士(理学、工学)	1.07	昭和60年度		
			4	270	—	1080	学士(理学、工学)	1.07		
工学部	生産工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	工学部は成23年度より学生募集停止
	物質工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度		
	建設学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度		
	電子情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度		
	知能物理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	平成10年度		
工学部第2部	生産工学科	5	—	—	—	学士(工学)	—	昭和24年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	工学部第二部は平成19年度より学生募集停止
	物質工学科	5	—	—	—	学士(工学)	—	昭和60年度		
教育学研究科	教育実践専攻(M)	2	100	—	200	修士(教育学)	1.04	平成23年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番2号	学校教育臨床専攻、学校教育専攻、特別支援教育専攻、言語文化系教育専攻、社会系教育専攻、自然系教育専攻、生活システム系教育専攻、健康・スポーツ系教育専攻、芸術系教育専攻は平成23年度より学生募集停止
	学校教育臨床専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成12年度		
	学校教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	昭和54年度		
	特別支援教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	昭和54年度		
	言語文化系教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成13年度		
	社会系教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成13年度		
	自然系教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成13年度		
	生活システム系教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成13年度		
	健康・スポーツ系教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成13年度		
	芸術系教育専攻(M)	2	—	—	—	修士(教育学)	—	平成13年度		
国際社会科学府	経済学専攻(博士課程前期)	2	38	—	76	修士(経済学)	1.10	平成25年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	法曹実務専攻は平成27年度入学生定員減(△15人)
	経営学専攻(博士課程前期)	2	50	—	100	修士(経営学)	1.02	平成25年度		
	国際経済法学専攻(博士課程前期)	2	25	—	50	修士(法学、国際経済法学、学術)	0.74	平成25年度		
	経済学専攻(博士課程後期)	3	10	—	30	博士(経済学、学術)	0.77	平成25年度		
	経営学専攻(博士課程後期)	3	12	—	36	博士(経営学、学術)	0.72	平成25年度		
	国際経済法学専攻(博士課程後期)	3	8	—	24	博士(法学、国際経済法学、学術)	0.91	平成25年度		
	法曹実務専攻(専門職学位課程)	3	25	—	105	法務博士(専門職)	0.58	平成25年度		
国際社会科学府研究科	経済学専攻(M)	2	—	—	—	修士(経済学、学術)	—	平成11年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番4号	国際社会科学府研究科は平成25年度より学生募集停止
	国際経済学専攻(M)	2	—	—	—	修士(経済学、学術)	—	平成11年度		
	経営学専攻(M)	2	—	—	—	修士(経営学、学術)	—	平成11年度		
	会計・経営システム専攻(M)	2	—	—	—	修士(経営学、学術)	—	平成11年度		
	国際関係法専攻(M)	2	—	—	—	修士(国際経済法学、学術)	—	平成11年度		
	国際開発専攻(D)	3	—	—	—	博士(学術)	—	平成11年度		
	グローバル経済専攻(D)	3	—	—	—	博士(経済学、学術)	—	平成11年度		
	企業システム専攻(D)	3	—	—	—	博士(経営学、学術)	—	平成11年度		
	国際経済法学専攻(D)	3	—	—	—	博士(国際経済法学、学術)	—	平成11年度		
	法曹実務専攻(P)	3	—	—	—	法務博士(専門職)	—	平成16年度		

工学府	機能発現工学専攻 (M)	2	99	—	198	修士 (工学, 学術)	1. 10	平成13年度	神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
	システム統合工学専攻 (M)	2	101	—	202	修士 (工学, 学術)	1. 12	平成13年度		
	物理情報工学専攻 (M)	2	122	—	244	修士 (工学, 学術)	1. 28	平成13年度		
	機能発現工学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (工学, 学術)	1. 08	平成13年度		
	システム統合工学専攻 (D)	3	13	—	39	博士 (工学, 学術)	0. 56	平成13年度		
	物理情報工学専攻 (D)	3	16	—	48	博士 (工学, 学術)	0. 83	平成13年度		
	環境情報学府									神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番7号
	環境生命学専攻 (M)	2	40	—	80	修士 (環境学, 工学, 学術)	0. 80	平成13年度		
	環境システム学専攻 (M)	2	40	—	80	修士 (環境学, 工学, 学術)	1. 15	平成13年度		
	情報メディア環境学専攻 (M)	2	45	—	90	修士 (環境学, 工学, 学術)	1. 14	平成13年度		
	環境イノベーションメソッド専攻 (M)	2	11	—	22	修士 (環境学, 技術経営, 学術)	0. 91	平成18年度		
	環境リスクマネジメント専攻 (M)	2	37	—	74	修士 (環境学, 工学, 学術)	1. 04	平成18年度		
	環境生命学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (環境学, 工学, 学術)	0. 66	平成13年度		
	環境システム学専攻 (D)	3	10	—	30	博士 (環境学, 工学, 学術)	0. 53	平成13年度		
	情報メディア環境学専攻 (D)	3	12	—	36	博士 (環境学, 工学, 学術)	0. 77	平成13年度		
	環境イノベーションメソッド専攻 (D)	3	5	—	15	博士 (環境学, 技術経営, 学術)	0. 73	平成18年度		
	環境リスクマネジメント専攻 (D)	3	9	—	27	博士 (環境学, 工学, 学術)	0. 77	平成18年度		
	都市イノベーション学府								神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79番5号	
	建築都市文化専攻 (博士課程前期)	2	68	—	136	修士 (工学, 学術)	0. 93	平成23年度		
	都市地域社会専攻 (博士課程前期)	2	37	—	74	修士 (工学, 学術)	1. 02	平成23年度		
都市イノベーション専攻 (博士課程後期)	3	12	—	36	博士 (工学, 学術)	1. 17	平成23年度			
附属施設の概要	○先端科学高等研究院 (目的) 新技術や社会を取り巻く多様なリスクを把握し、それらを適切に低減するための先端科学に関する高度な学術研究を、先進的な体制の下で集中的に推進し、その成果の社会還元を通して、次世代における安心・安全かつ持続可能な国際社会の発展に貢献するとともに、横浜国立大学の当該分野における学術研究の国際拠点化を実現し、併せて、本学の研究力を一層向上する。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 (設置年月) 平成26年10月 (規模等) 建物1,512㎡									
	○保健管理センター (目的) 学生・教職員の健康保持・増進に寄与する。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8 (設置年月) 昭和48年4月 (規模等) 建物349㎡									
	○情報基盤センター (目的) 情報基盤の整備充実を図るために、情報基盤技術に関する研究を推進し、教育、研究及び事務処理等における情報基盤の利用、活用を支援する。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 (設置年月) 平成19年4月 (総合情報処理センター改組) (規模等) 建物1,988㎡									
	○機器分析評価センター (目的) 研究用大型機器及び精密機器等を集中的に管理し、教育・研究の用に供するとともに、各研究用機器等の利用を合理的、効率的に行う。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5 (設置年月日) 平成7年4月 (規模等) 建物1,435㎡									
	○男女共同参画推進センター (目的) 男女共同参画社会の構築という社会的要請に応えるため、大学独自あるいは国、地方公共団体、民間組織等との連携の下で男女共同参画に係る教育活動、研究活動を行う。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-4 (設置年月日) 平成25年4月 (規模等) 建物39㎡									
	○国際教育センター (目的) 外国人留学生に対する日本語及び日本事情に関する教育を行うと共に、短期留学国際プログラムの運営、日本人学生と留学生が共に学ぶ授業科目などを開講する。また、留学生の相談の対応、日本人学生の留学に関する相談対応や情報提供を行う。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1 (設置年月) 平成26年4月 (留学生センター改組) (規模等) 建物1,526㎡									
	○高大接続・全学教育推進センター (目的) 横浜国立大学における高大接続システム改革の実現に向けて全学一体で推進する中心的な役割を果たし、大学教育の質的転換及び入学者選抜方法の改善のための学生行動調査等を重視するインスティテューショナル・リサーチ (学生IR) の推進とともに、初年次教育科目から高度全学科目を体系的に編成した全学教育の企画、調整、実施及び改善を図り、もって国際通用性のある本学教育の質保証に資する。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-8 (設置年月日) 平成28年4月 (規模等) 建物240㎡									
○未来情報通信医療社会基盤センター (目的) 独立行政法人情報通信研究機構及びその他の機関と連携した先端情報通信技術に基づく未来社会基盤 (高度医療、福祉、金融、エネルギー、交通) の高度研究開発、本学大学院生又はこれと同等以上の知識を持つ研究者等に対する先端研究を通じた高度教育に関するものを行う。(所在地) 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-7 (設置年月日) 平成17年9月 (規模等) 建物327㎡										

	<p>○地域実践教育研究センター（目的）地域連携推進室との緊密な連携をもとに、学部及び大学院の学生に対し、地域交流科目を中心に、グローバルな視野をもって地域課題を解決できる21世紀型人材育成を目的とした教育の推進、内外の諸機関・諸地域と連携しながら、地域貢献に関する教育・研究・実践活動を行い、前記の業務に関し、広く情報発信することにより社会に貢献する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-3（設置年月日）平成17年9月（規模等）建物20㎡</p>	
	<p>○統合的海洋教育・研究センター（目的）海洋の統合的管理能力の修得を目的とした修士課程の教育、海洋の統合的管理に関する国際的、領域横断的な教育・研究情報の拠点の形成、その他、本学における海洋の統合的教育研究の促進を行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月日）平成19年6月（規模等）建物117㎡</p>	
	<p>○成長戦略研究センター（目的）新しい経済成長戦略に関する研究プロジェクトの推進、ベンチャー企業の創出及びそれを担う人材の育成を推進する。また、大学院レベルでのプロジェクトベース教育、ベンチャー企業と連携したインターンシップ、副専攻プログラムなどの教育活動を行う。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-4（設置年月日）平成23年4月（規模等）建物79㎡</p>	
	<p>○リスク共生社会創造センター（目的）21世紀社会におけるリスク対応の在り方を研究し、対応策の社会実装に寄与する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月日）平成27年10月（規模等）建物397㎡</p>	
	<p>○大岡インターナショナルレジデンス（目的）外国人留学生、外国人研究者、教職員を寄宿させ、かつ、国際交流の促進に資することを目的とする。（所在地）横浜市南区大岡2-31-2（設置年月日）平成22年9月（規模等）建物8,477㎡</p>	
	<p>○留学生会館（目的）外国人留学生を寄宿させ、かつ、国際交流の促進に資することを目的とする。（所在地）横浜市南区大岡2-31-1（設置年月日）昭和55年12月（規模等）建物5,009㎡</p>	
	<p>○大学会館（目的）本学の学生・教職員の人間関係の緊密化を図るとともに、学生・教職員の福利厚生に寄与し、学園生活を豊かにする。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1（設置年月）昭和63年9月（規模等）建物3,094㎡</p>	
	<p>○峰沢国際交流会館（目的）本学の学生に対し、生活と勉学の場を与え、その修学を容易にするとともに、国際交流の促進に資する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区峰沢町305-11（設置年月）平成4年5月（規模等）建物7,260㎡</p>	
	<p>○教育文化ホール（目的）地域の方々に対する生涯学習に関する事業等を実施する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1（設置年月）平成7年4月（規模等）建物1,512㎡</p>	
	<p>○産学官連携研究施設（目的）産学官連携を推進するための共同研究、共同研究講座、本学の研究成果に基づく起業及び外部資金による研究プロジェクト等を実施する場を提供する。（所在地）横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5（設置年月）平成25年1月（規模等）建物1,058㎡</p>	

国立大学法人横浜国立大学 組織の移行表

平成28年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	平成29年度	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	変更の事由	
横浜国立大学				横浜国立大学					
教育人間科学部	380	—	1,520	教育学部	230	—	920	名称変更(事前伺い)	
学校教育課程	230	—	920	学校教育課程	230	—	920	平成29年4月学生募集停止	
人間文化課程	150	—	600		0	—	0		
経済学部	230	3年次15	950	経済学部	238	3年次15	982	平成29年4月学生募集停止 学科の設置(事前伺い)	
経済システム学科	115	3年次7	474		0	0	0		
国際経済学科	115	3年次8	476	経済学科	238	3年次15	982		
経営学部	307	—	1,228	経営学部	287	—	1,148	平成29年4月学生募集停止 学科の設置(事前伺い)	
経営学科(昼間主コース)	75	—	300		0	—	0		
経営学科(夜間主コース)	32	—	128		0	—	0		
会計・情報学科	70	—	280		0	—	0		
経営システム科学科	65	—	260		0	—	0		
国際経営学科	65	—	260	経営学科	287	—	1,148		
理工学部	745	—	2,980	理工学部	659	—	2,636	名称変更(事前伺い)・定員変更(45) 定員変更(12) 平成29年4月学生募集停止 定員変更(17)	
機械工学・材料系学科	140	—	560	機械・材料・海洋系学科	185	—	740		
化学・生命系学科	175	—	700	化学・生命系学科	187	—	748		
建築都市・環境系学科	160	—	640		0	—	0		
数物・電子情報系学科	270	—	1,080	数物・電子情報系学科	287	—	1,148		
				都市科学部	248	2年次2 3年次5	1,008		学部の設置(意見伺い)
				都市社会共生学科	74		296		
				建築学科	70	2年次2	286		
				都市基盤学科	48	3年次5	202		
				環境リスク共生学科	56		224		
学部計	1,662	3年次15	6,678	学部計	1,662	2年次2 3年次20	6,694		
横浜国立大学大学院				横浜国立大学大学院					
教育学研究科				教育学研究科				定員変更(△15) 専攻の設置(意見伺い)	
教育実践専攻(M)	100	—	200	教育実践専攻(M)	85	—	170		
				高度教職実践専攻(P)	15	—	30		
国際社会科学府				国際社会科学府					
経済学専攻(M)	38	—	76	経済学専攻(M)	38	—	76		
経営学専攻(M)	50	—	100	経営学専攻(M)	50	—	100		
国際経済法学専攻(M)	25	—	50	国際経済法学専攻(M)	25	—	50		
経済学専攻(D)	10	—	30	経済学専攻(D)	10	—	30		
経営学専攻(D)	12	—	36	経営学専攻(D)	12	—	36		
国際経済法学専攻(D)	8	—	24	国際経済法学専攻(D)	8	—	24		
法曹実務専攻(P)	25	—	75	法曹実務専攻(P)	25	—	75		
工学府				工学府					
機能発現工学専攻(M)	99	—	198	機能発現工学専攻(M)	99	—	198		
システム統合工学専攻(M)	101	—	202	システム統合工学専攻(M)	101	—	202		
物理情報工学専攻(M)	122	—	244	物理情報工学専攻(M)	122	—	244		
機能発現工学専攻(D)	12	—	36	機能発現工学専攻(D)	12	—	36		
システム統合工学専攻(D)	13	—	39	システム統合工学専攻(D)	13	—	39		
物理情報工学専攻(D)	16	—	48	物理情報工学専攻(D)	16	—	48		
環境情報学府				環境情報学府					
環境生命学専攻(M)	40	—	80	環境生命学専攻(M)	40	—	80		
環境システム学専攻(M)	40	—	80	環境システム学専攻(M)	40	—	80		
情報メディア環境学専攻(M)	45	—	90	情報メディア環境学専攻(M)	45	—	90		
環境イノベーションマネジメント専攻(M)	11	—	22	環境イノベーションマネジメント専攻(M)	11	—	22		
環境リスクマネジメント専攻(M)	37	—	74	環境リスクマネジメント専攻(M)	37	—	74		
環境生命学専攻(D)	12	—	36	環境生命学専攻(D)	12	—	36		
環境システム学専攻(D)	10	—	30	環境システム学専攻(D)	10	—	30		
情報メディア環境学専攻(D)	12	—	36	情報メディア環境学専攻(D)	12	—	36		
環境イノベーションマネジメント専攻(D)	5	—	15	環境イノベーションマネジメント専攻(D)	5	—	15		
環境リスクマネジメント専攻(D)	9	—	27	環境リスクマネジメント専攻(D)	9	—	27		
都市イノベーション学府				都市イノベーション学府					
建築都市文化専攻(M)	68	—	136	建築都市文化専攻(M)	68	—	136		
都市地域社会専攻(M)	37	—	74	都市地域社会専攻(M)	37	—	74		
都市イノベーション専攻(D)	12	—	36	都市イノベーション専攻(D)	12	—	36		
修士課程・博士課程前期	813	—	1,626	修士課程・博士課程前期	798	—	1,596		
博士課程後期	131	—	393	博士課程後期	131	—	393		
専門職学位課程	25	—	75	専門職学位課程	40	—	105		
大学院計	969	—	2,094	大学院計	969	—	2,094		

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 都市社会共生学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手					
全学 教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1	
		音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1	
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1	
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1	
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1	
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1	
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1	
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2		○				1						
		現代政治 (国際)	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		現代政治 (日本)	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2		○										兼2
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1
		国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1
		心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1				○								兼1
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1				○								兼1
地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1		
中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1		
哲学	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1		
東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1		
都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼10		
日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2		○										兼1		
日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2		○										兼1		

オムニバス

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 都市社会共生学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手				
人文 社会系	日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2		○									兼1		
	日本の近代文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	日本の言語	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	美術の見かた	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②		2		○				1							
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
	法と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
	民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	倫理学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	英語	
	記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	英語	
	小計 (58科目)	— —		0	114	0	—			1	1	0	0	0	兼59		
	全学 教育科目	基礎 科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼2	
			Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
衣生活の科学			1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
エネルギー工学序論			1・2・3・4 ①～②		2		○								兼2	共同	
エネルギーと環境			1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
海洋工学と社会			1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼11		
環境化学概論			1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
環境リスクとつきあうⅠ			1・2・3・4 ①		1		○								兼3	オムニバス	
環境リスクとつきあうⅡ			1・2・3・4 ②		1		○								兼3	オムニバス	
環境をめぐる諸問題Ⅰ			1・2・3・4 ④		1		○								兼5	オムニバス	
自然 科学系		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4 ⑤		1		○								兼5	オムニバス	
		健康の科学	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
		建築の環境と防災	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼8	オムニバス	
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○								兼5	オムニバス	
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○								兼5	オムニバス	
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○								兼1		
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○								兼1		
		材料学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9	オムニバス	
		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
		情報工学概論	1 ①～②		2		○								兼9		
情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1				
情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1				
情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1				

教育課程等の概要																
(都市科学部 都市社会共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	基礎科目 自然科学系	食環境論	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		数理科学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9	
		数理科学Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼9	
		数理科学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼9	オムニバス
		生物地理学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		生物の世界Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○								兼4	オムニバス
		生物の世界Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○								兼7	オムニバス
		生命科学	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
		線形代数Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9	
		線形代数Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼9	
		線形代数学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		体験物理科学A	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼3	
		体験物理科学B	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼3	
		地球環境と情報	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4 ④		1		○								兼1	
		地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4 ⑤		1		○								兼1	
		地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4 ④		1		○								兼1	
		地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4 ⑤		1		○								兼1	
		統計学Ⅰ-A	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		統計学Ⅰ-C	2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		統計学Ⅱ-A	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
		統計学Ⅱ-C	2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
		微分積分Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9	
		微分積分Ⅱ	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼9	
		物理工学概論	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼21	オムニバス
		文系のための数学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		身近な電気と機械	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		ICTプロジェクト	1・2・3・4 ③		2				○						兼1	英語・集中
		ICTリテラシー	1・2・3・4 ⑥		2				○						兼1	英語・集中
		小計 (52科目)		— —	0	90	0	—			0	0	0	0	0	兼117
		イノベーション教育科目	社会戦略実	知的財産権	3・4 ①～②		2		○							兼1
				知的財産法	2・3 ④～⑤		2		○							兼1
小計 (2科目)	— —			0	4	0	—			0	0	0	0	兼2		
技術革新思	システム・エンジニアリング		1・2・3・4 ①～②		2		○							兼1		
	数理統計		2・3・4 ①～②		2		○							兼1		
	小計 (2科目)		— —	0	4	0	—			0	0	0	0	兼2		
キャリア	Wake up! プロジェクト	1 ①～②		2		○							兼1			
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4 ④～⑤		2		○							兼1			
	キャリアデザイン	1・2 ①～②		2		○							兼1			
	グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤		2		○							兼1			
	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4 ④～⑤		2		○							兼1			
	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1 ①～②		2		○							兼1			

教育課程等の概要																		
(都市科学部 都市社会共生学科)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
全学教育科目	キャリア教育科目 イノベーション	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4	①～②		2			○							兼1		
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1		
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4	①～②		2				○						兼1	英語	
		小計 (9科目)	—	—	0	18	0			—		0	0	0	0	0	兼3	
	グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1	英語
			アラブの言語と文化	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1	英語
			英語による異文化間理解	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1	英語
			グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4	①～②		2			○							兼1	英語
			グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1	英語
			多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4	④～⑤		2				○						兼1	英語
			多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4	①～②		2				○						兼1	英語
			ビジネス・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4	①～②		2			○							兼1	英語
			海外演習A	2・3	③, ⑥		1				○						兼1	英語
		小計 (9科目)	—	—	0	17	0			—		0	0	0	0	0	兼3	
	各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1		
		日本事情	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1		
		パラグアイ事情	1・2・3・4	④～⑤		2			○			1						
		ブラジル事情	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1		
		ベトナム事情	1・2・3・4	④～⑤		2			○							兼1		
	小計 (5科目)	—	—	0	10	0			—		1	0	0	0	0	兼4		
健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2				○							兼5		
	小計 (1科目)	—	—	0	2	0			—		0	0	0	0	0	兼5		
外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1	①～② ④～⑤		1				○						兼4		
		英語ライティング	1	①～② ④～⑤		1				○						兼4		
		英語LR	1	①～② ④～⑤		1				○						兼4		
		自立英語	1	①～② ④～⑤		1				○						兼4		
		英語演習1 a	2・3	①～② ④～⑤		2				○						兼4		
		英語演習1 b	2・3	①～② ④～⑤		2				○						兼4		
		英語演習1 c	2・3	①～② ④～⑤		2				○						兼4		
		英語演習2 a	3・4	①～② ④～⑤		2				○						兼4		
		英語演習2 b	3・4	①～② ④～⑤		2				○						兼4		
	小計 (9科目)	—	—	0	14	0			—		0	0	0	0	0	兼4		
	初修外国語	ドイツ語実習1 a	1・2・3	①～②		1					○	1				兼1		
		ドイツ語実習2 a	1・2・3	①～② ④～⑤		1					○	1				兼1		
		ドイツ語実習1 b	1・2・3	①～② ④～⑤		1					○	1				兼1		
		ドイツ語実習2 b	1・2・3	①～② ④～⑤		1					○	1				兼1		
ドイツ語演習		2・3・4	①～② ④～⑤		2					○	1				兼1			

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 都市社会共生学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手					
全学 教育科目	外国語科目 初修外国語	ドイツ語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2				○		1					兼1	
		フランス語実習1 a	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		フランス語実習1 b	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		フランス語実習2 a	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		フランス語実習2 b	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		中国語実習1 a	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		中国語実習2 a	1・2・3	①～② ④～⑤		1					○							兼1
		中国語実習1 b	1・2・3	①～② ④～⑤		1					○							兼1
		中国語実習2 b	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼2
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼2
		ロシア語実習1 a	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		ロシア語実習1 b	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		ロシア語実習2 a	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		ロシア語実習2 b	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○		1					
		ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○		1					
		朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1					○							兼1
		イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1					○							兼1
		イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1					○							兼1
		ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1					○							兼1
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2					○							兼1
		小計 (35科目)		— —	0	48	0				—		2	0	0	0	0	兼9
		日本語	日本語初級 I	1・2	④～⑤		6					○						兼2
			日本語初級 II	1・2	①～②		6					○						兼2
			日本語初中級	1・2	①～②		4					○						兼2
			日本語初級漢字・語彙 I	1・2	①～② ④～⑤		1					○						兼1
日本語初級漢字・語彙 II	1・2		①～② ④～⑤		1					○						兼1		

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 都市社会共生学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考					
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手						
全学 教育科目	外国語科目 日本語	日本語初級漢字・語彙Ⅲ	1・2	①～② ④～⑤		1				○							兼1		
		日本語中級A	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語中級B	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語中級C	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語中級D	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語中級E	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語中級F	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語中級G	1・2	①～②		1				○							兼1		
		日本語上級A	1・2・3	①～②		1				○							兼1		
		日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1		
		日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1		
		日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1		
		日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1		
		日本語上級F	1・2・3	①～②		1				○							兼1		
		日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2				○							兼1		
		日本語上級H	1・2・3	①～②		1				○							兼1		
		日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1		
		日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1		
		日本語上級K	1・2・3	①～②		1				○							兼1		
		日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2				○							兼1		
日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2				○							兼1				
日本語演習C	1・2・3	①～②		2				○							兼1				
小計 (27科目)		—	—	0	44	0			—		0	0	0	0	0	0	兼6		
合計 (209科目)		—	—	0	365	0			—		4	1	0	0	0	0	兼205		
学部 教育科目	基礎 習 演 目	人文社会科学基礎演習	1	①		1				○		1	2	2			共同		
		クリエイティブシティー基礎演習	1	④～⑤		2				○							兼1	英語	
		小計 (2科目)	—	—	1	2	0			—		1	2	2	0	0	兼1		
	都市 科学 の 基 礎	都市科学A (グローバル・ローカル)	1	①～②		2				○			1					兼3	オムニバス
		都市科学B (リスク共生)	1	④		1				○								兼2	オムニバス
		都市科学C (イノベーション)	1	⑤		1				○			2					兼2	オムニバス
		小計 (3科目)	—	—	4	0	0			—		3	0	0	0	0	兼5		
		グ ロ ー バ ル ・ ロ ー カ ル 関 連 科 目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2				○								兼1
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2				○								兼1
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2				○			1					
			社会調査法A	2	①		1				○								兼1
			社会調査法B	2	①		1				○								兼1
			G I Sによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2				○								兼1
			メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2				○								兼1
組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2				○								兼1	英語		
都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1				○								兼1			
建築芸術史論A	2・3・4	①		1				○								兼2	共同		

教育課程等の概要																	
(都市科学部 都市社会共生学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部共通科目	グローバル関連科目	建築芸術史論B	2・3・4	②		1		○							兼2 兼1 兼1	共同	
		都市基盤構造力学	1	④		1		○									
		都市基盤材料複合力学	2	④		1		○									
		小計 (13科目)	—	—	0	19	0	—			1	0	0	0	0	兼10	
	リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1		○								兼1	
		リスク分析のための情報処理A	2	④		1		○								兼1	
		高齢社会とリスクA	2	④		1		○								兼1	
		都市環境リスク共生論A	2	④		1		○								兼1	
		社会リスク学A	2	①		1		○								兼1	
		社会リスク学B	2	②		1		○								兼1	
		居住空間の計画I	2	①		1		○								兼1	
		居住空間の計画II	2	②		1		○								兼1	
		都市基盤水理学	2	①		1		○								兼1	
都市基盤土質力学		2	①		1		○								兼1		
小計 (10科目)	—	—	0	10	0	—			0	0	0	0	0	兼8			
イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2		○								兼1	英語	
	都市基盤計画論	1	①		1		○								兼1		
	グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		○								兼1		
	建築と都市のメディア・デザインI	2・3・4	①		1		○								兼1	※演習	
	建築と都市のメディア・デザインII	2・3・4	②		1		○								兼1	※演習	
	社会デザイン・フューチャーセッション	1	③		1		○								兼18	オムニバス	
	都市生態学	1	⑤		1		○								兼1		
	ジェンダーと共生 (開発)	2	⑤		1		○			1						英語	
	ジェンダーと共生 (文化)	2	⑤		1		○				1					英語	
	建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1		○								兼1		
小計 (10科目)	—	—	0	11	0	—			1	1	0	0	0	兼23			
専門基礎科目	海外研究基礎論	1	②		1		○				4	2				共同	
	社会文化批評基礎論	1	②		1		○				3	1				共同	
	社会分析基礎論	1	①～②		2		○				3	2	1			共同	
	文化創成基礎論	1	①		1		○				1	2	1			共同	
	グローバルビジネス創成基礎論	2	④～⑤		2		○								兼1	英語	
	グローバルビジネス分析評価基礎論	2	①～②		2		○								兼1	英語	
	グローバルビジネス管理・運営基礎論	2・3	①～②		2		○								兼1	英語	
	小計 (7科目)	—	—	5	6	0	—			11	7	2	0	0	兼2		
専門科目	国際開発学講義	1・2	④～⑤		2		○					1				【社会と共生の学び】左記4科目から、4単位以上履修すること	
	都市社会学講義	1・2	④～⑤		2		○			1							
	社会共生論講義	1・2	①～②		2		○			1							
	格差社会と社会的包摂講義	1・2	④～⑤		2		○			1							
	都市哲学講義	1・2	④～⑤		2		○			1							
	都市日本文化史講義	1・2	①～②		2		○			1							
	都市文化マネジメント講義	1・2	④～⑤		2		○			1							
	文化人類学講義	1・2	④～⑤		2		○				1						

教 育 課 程 等 の 概 要

（都市科学部 都市社会共生学科）

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手					
学部 教育 科目	ベ ー モ ン ズ ク ・ コ モ ン ズ ・ ア ド バ ン ス	EQによるファシリテーションとマネジメント	1・2	①～②		2		○								兼1	英語	
		広告芸術A	1・2	④～⑤		2		○								兼1	英語	
		広告芸術B	1・2	①～②		2		○								兼1	英語	
		コミュニケーションとエモーショナル・リテラシー	1・2	④～⑤		2		○								兼1	英語	
		小計（12科目）	—	—		0	24	0	—			6	2	0	0	0	兼2	
		コ モ ン ズ ・ ア ド バ ン ス	映像社会論講義	2・3	①～②		2		○					1				【社会と共 生の学び】 左記7科目 から、8単 位以上履修 すること
	国際社会学講義		2・3	①～②		2		○			1							
	東アジア都市社会論講義		2・3	①～②		2		○			1							
	都市政策論講義		2・3	④～⑤		2		○			1							
	地域社会と公共性講義		2・3	①～②		2		○			1							
	ジェンダー社会論講義		2・3	①～②		2		○			1							
	社会運動論講義		2・3	①～②		2		○			1							
	音響文化論講義		2・3	①～②		2		○				1						
	開発人類学講義		2・3	①～②		2		○			1							
	空間芸術論講義		2・3	①～②		2		○			1							
	現代芸術論講義		2・3	①～②		2		○				1						
	現代都市文化論講義		2・3	①～②		2		○								兼1		
	現代ポピュラー文化論講義		2・3	①～②		2		○				1						
	現代メディア論講義		2・3	①～②		2		○								兼1		
	公共政策論講義		2・3	④～⑤		2		○								兼1		
	国際協力論講義		2・3	④～⑤		2		○								兼1		
	国際政治学講義		2・3	①～②		2		○				1						
	国際政治経済論講義		2・3	④～⑤		2		○								兼1		
	都市文芸文化論講義		2・3	④～⑤		2		○				1						
	東アジア近現代史講義		2・3	①～②		2		○					1					
	多民族都市文化共生講義		2	④～⑤		2		○								兼1	英語	
	都市社会マネジメント（アジアグローバル経営基礎）		2・3	④～⑤		2		○								兼1	英語	
	都市社会マネジメント（企業会計）		2・3	①～②		2		○								兼1	英語	
	都市社会マネジメント（経済学）		2・3	④～⑤		2		○								兼1	英語	
	都市社会マネジメント（日本型経営）		2・3	①～②		2		○								兼1	英語	
	都市社会マネジメント（ミクロ経済学）		2・3	④～⑤		2		○								兼1	英語	
	都市文化共創（映像学）		2・3	④～⑤		2		○					1				英語	
	都市文化共創（外交政策学）		2・3	①～②		2		○				1					英語	
都市文化共創（サブカルチャー学）	2・3		④～⑤		2		○				1					英語		
都市文化共創（メディア芸術学）	2・3		①～②		2		○					1				英語		
都市文化共創（歴史学）	2・3		①～②		2		○				1					英語		
横浜都市文化共生講義	3		①～②		2		○								兼1	英語		
	小計（32科目）	—	—		0	64	0	—			8	4	2	0	0	兼11		
	コ ー ス バ ー カ ル ／ グ	映像社会論演習Ⅰ	2・3	④		1			○				1					
映像社会論演習Ⅱ		2・3	⑤		1			○				1						
エスニシティと共生		2・3	④		1			○			1							
音響文化論演習Ⅰ		2・3	④		1			○			1							

教育課程等の概要															
(都市科学部 都市社会共生学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部教育科目 （専門科目 コア ／ グローバル）	音響文化論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○				1				
	開発人類学演習	2・3 ③		1			○			1					
	空間芸術論演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	空間芸術論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
	現代芸術論演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	現代芸術論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
	現代都市文化論演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	現代都市文化論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
	現代ポピュラー文化論演習	2・3 ④		1			○			1					
	現代メディア論演習	2・3 ④		1			○								兼1
	国際社会学演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	国際社会学演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
	コミュニティ開発演習Ⅰ	2・3 ①		1			○			1					
	コミュニティ開発演習Ⅱ	2・3 ②		1			○			1					
	政治学演習	2・3 ①		1			○				1				
	都市社会学演習Ⅰ	2・3 ①		1			○			1					
	都市社会学演習Ⅱ	2・3 ②		1			○			1					
	都市人類学演習	2・3 ①		1			○			1					
	都市哲学演習Ⅰ	2・3 ①		1			○			1					
	都市哲学演習Ⅱ	2・3 ②		1			○			1					
	都市文芸文化論演習Ⅰ	2・3 ①		1			○			1					
	都市文芸文化論演習Ⅱ	2・3 ②		1			○			1					
	東アジア都市社会論演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	東アジア都市社会論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
	紛争と共生	2・3 ②		1			○				1				
	メディアと共生	2・3 ⑤		1			○								兼1
	ヨーロッパ都市文化史演習Ⅰ	2・3 ①		1			○			1					
	ヨーロッパ都市文化史演習Ⅱ	2・3 ②		1			○			1					
	横浜都市文化史演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	横浜都市文化史演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
	コミュニティ論演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1					
	コミュニティ論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1					
ジェンダー社会論演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1						
ジェンダー社会論演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1						
政治社会学演習Ⅰ	2・3 ④		1			○			1						
政治社会学演習Ⅱ	2・3 ⑤		1			○			1						
グローバル情報発信演習Ⅰ	1 ④～⑤		1			○								兼1 英語	
グローバル情報発信演習Ⅱ	2 ①～②		1			○								兼1 英語	
広告芸術演習AⅠ	1 ④		1			○								兼1 英語	
広告芸術演習AⅡ	1 ⑤		1			○								兼1 英語	
広告芸術演習BⅠ	2 ①		1			○								兼1 英語	
広告芸術演習BⅡ	2 ②		1			○								兼1 英語	

教育課程等の概要																
(都市科学部 都市社会共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部教育科目 専門科目 スタジオ	多民族都市文化共生演習	2 ④～⑤		1			○								兼1	英語
	横浜都市文化共生演習	3 ①～②		1			○								兼1	英語
	小計 (48科目)	— —	0	48	0	—			11	5	2	0	0	兼4		
	海外研究スタジオA I	2 ①～②		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオA II	2 ④～⑤		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオA III	3 ①～②		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオA IV	3 ④～⑤		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオB I	2 ①～②		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオB II	2 ④～⑤		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオB III	3 ①～②		3			○		4	2						※実習、共同
	海外研究スタジオB IV	3 ④～⑤		3			○		4	2						※実習、共同
	社会文化批評スタジオA I	2 ①～②		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオA II	2 ④～⑤		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオA III	3 ①～②		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオA IV	3 ④～⑤		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオB I	2 ①～②		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオB II	2 ④～⑤		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオB III	3 ①～②		3			○		3	1						※実習、共同
	社会文化批評スタジオB IV	3 ④～⑤		3			○		3	1						※実習、共同
	社会分析スタジオA I	2 ①～②		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオA II	2 ④～⑤		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオA III	3 ①～②		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオA IV	3 ④～⑤		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオB I	2 ①～②		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオB II	2 ④～⑤		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオB III	3 ①～②		3			○		3	2	1					※実習、共同
	社会分析スタジオB IV	3 ④～⑤		3			○		3	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオA I	2 ①～②		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオA II	2 ④～⑤		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオA III	3 ①～②		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオA IV	3 ④～⑤		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオB I	2 ①～②		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオB II	2 ④～⑤		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオB III	3 ①～②		3			○		1	2	1					※実習、共同
	文化創成スタジオB IV	3 ④～⑤		3			○		1	2	1					※実習、共同
	グローバルビジネス管理・運営スタジオ	3・4 ④～⑤		3			○								兼3	英語、共同
	グローバルビジネス広報PRスタジオ	3・4 ④～⑤		3			○								兼3	英語、共同
	グローバルビジネス創成スタジオ	3 ①～②		3			○								兼3	英語、共同
	グローバルビジネス分析評価スタジオ	2 ④～⑤		3			○								兼3	英語、共同
	グローバルリーダーシップ入門スタジオ	1 ④～⑤		3			○								兼3	英語、共同
コラボレーティブ・アソシエイトシップ・スタジオ	3 ①～②		3			○								兼3	英語、共同	
コラボレーティブ・スタディーズ・スタジオ	2 ①～②		3			○								兼3	英語、共同	

教育課程等の概要															
(都市科学部 都市社会共生学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
スタジオ	リーダーシップ・ファシリテーション・スタジオ	4 ①～②		3				○						兼3	英語、共同
	小計 (40科目)	— —	0	120	0	—			11	7	2	0	0	兼3	
	インターンシップA	2・3・4 ①～②		2				○		1					
インターンシップB	2・3・4 ④～⑤		2				○		1						
小計 (2科目)	— —	0	4	0	—			0	1	0	0	0			
学部教育科目 専門科目 関連科目	イノベーション思想史Ⅰ	2・3 ①		1				○						兼1	
	イノベーション思想史Ⅱ	2・3 ②		1				○						兼1	
	グローバル・エコノミー入門	2・3 ④～⑤		2				○						兼1	
	経営戦略論	3 ①～②		2				○						兼1	
	合意形成論	3 ②		1				○						兼1	
	国際経営論Ⅰ	3 ①～②		2				○						兼2	
	国際経営論Ⅱ	3 ④～⑤		2				○						兼2	
	国際法	2・3 ④～⑤		2				○						兼1	
	社会環境リスク共生概論A (都市環境)	2・3 ①		1				○						兼5	オムニバス
	リスク共生社会基礎論	2・3 ②		1				○						兼4	オムニバス
	西洋建築史Ⅰ	2・3 ①		1				○						兼1	
	西洋建築史Ⅱ	2・3 ②		1				○						兼1	
	都市計画とまちづくりⅠ	3 ①		1				○						兼1	
	都市計画とまちづくりⅡ	3 ②		1				○						兼1	
	都市交通計画	3 ④		1				○						兼1	
	途上国における都市づくりⅠ	3 ④		1				○						兼1	
	途上国における都市づくりⅡ	3 ⑤		1				○						兼1	
	土木史と文明Ⅰ	2・3 ④		1				○						兼1	
	土木史と文明Ⅱ	2・3 ⑤		1				○						兼1	
	日本建築史Ⅰ	2・3 ④		1				○						兼1	
	日本建築史Ⅱ	2・3 ⑤		1				○						兼1	
	人間生活と建築計画Ⅰ	2・3 ④		1				○						兼1	
	人間生活と建築計画Ⅱ	2・3 ⑤		1				○						兼1	
	マクロ経済学入門	2・3 ④～⑤		2				○						兼1	
	ミクロ経済学入門	2・3 ①～②		2				○						兼1	
	法学入門	2・3 ④～⑤		2				○						兼1	
	雇用社会論	2・3 ①～②		2				○						兼1	
	産業社会論	2・3 ④～⑤		2				○						兼1	
	NPO論	2・3 ①		1				○						兼1	
	現代社会福祉	3 ④		2				○						兼1	
	合意形成とリスクⅠ	3 ①		1				○						兼1	
	合意形成とリスクⅡ	3 ②		1				○						兼1	
高齢社会とリスクB	2 ⑤		1				○						兼1		
ランドスケープ論Ⅰ	2・3 ④		1				○						兼1		
ランドスケープ論Ⅱ	2・3 ⑤		1				○						兼1		
事業計画と知的財産	2・3 ①～②		2				○						兼1	英語	
実用ICTプロジェクトとセキュリティ	2・3 ①～②		2				○						兼1	英語	

教育課程等の概要																
(都市科学部 都市社会共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部教育科目	関連科目	実用数理モデリング	2・3	④～⑤	2		○								兼1	英語
		都市社会マネジメント (国際貿易政策Ⅰ)	2・3	①～②	2		○								兼1	英語
		都市社会マネジメント (国際貿易政策Ⅱ)	2・3	④～⑤	2		○								兼1	英語
		都市創成技術 (化学・生命学)	2・3	④～⑤	2		○								兼1	英語
		都市創成技術 (化学・生命学演習)	2・3	①～②	2			○							兼1	英語
		都市創成技術 (機械工学・材料学)	2・3	①～②	2		○								兼1	英語
		都市創成技術 (機械工学・材料学演習)	2・3	④～⑤	2			○							兼1	英語
		都市創成技術 (数物・電子情報学)	2・3	①～②	2		○								兼1	英語
		都市創成技術 (数物・電子情報学演習)	2・3	④～⑤	2			○							兼1	英語
		剽窃とその規制	2・3	④～⑤	2		○								兼1	英語
	小計 (47科目)	—	—	0	70	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼37	
	卒業関連	課題演習A	4	①～②	2			○		11	7	2				
		課題演習B	4	④～⑤	2			○		11	7	2				
		卒業研究A	4	①～②	2			○		11	7	2				
		卒業研究B	4	④～⑤	2			○		11	7	2				
		小計 (4科目)	—	—	8	0	0	—	—	11	7	2	0	0		
	合計 (230科目)		—	—	18	378	0	—	—	11	7	2	0	0	兼80	
	総計 (439科目)		—	—	18	743	0	—	—	11	7	2	0	0	兼245	
	学位又は称号			学士 (学術)			学位又は学科の分野			文学関係、社会学・社会福祉学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等									
<ul style="list-style-type: none"> ・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目 (※) のGPAが2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語4単位以上を含む外国語12単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、外国語は日本語で代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目 (基幹知科目) については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。YCCS学生は英語による開講科目を、その他の学生は日本語による開講科目を履修すること。 ・都市社会共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目1単位、人文社会科学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目5単位、学科専門科目74単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。ただし、YCCSプログラムにおいては、基礎演習科目を2単位、学科専門基礎科目を6単位とする。 ・学科専門科目は、コモンズ・ベーシック科目 (選択必修) 8単位 (うち「社会と共生の学び (社会学領域)」から4単位以上)、コモンズ・アドバンス科目 (選択必修) 16単位 (うち「社会と共生の学び (社会学領域)」から8単位以上)、スタジオ科目 (選択必修) 24単位、ローカル/グローバル科目とインターンシップ科目及び関連科目 (建築学科、都市基盤学科、環境リスク共生学科、経済学部、経営学部による提供科目) の中から合わせて18単位 (うちローカル/グローバル科目を14単位以上)、卒業研究関連科目から8単位の合計74単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語を使用または英語のテキストを中心的に用いる英語関連科目を修得すること。 							1学年の学期区分			2学期 6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム：4月～5月→① 第2ターム：6月～7月→② 第3ターム：8月～9月→③ 第4ターム：10月～11月→④ 第5ターム：12月～1月→⑤ 第6ターム：2月～3月→⑥						
							1学期の授業期間			15週						
							1時限の授業時間			90分						
※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学 (派遣) による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目 (海外演習A、B)																

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 建築学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
全学 教育 科目	基礎 科目 人文 社会 系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2		○									兼2
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1
		心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1				○							兼1
地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1				○							兼1		
地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1		
中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1		
哲学	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1		
東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1		
都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2		○			6	4					オムニバス		
日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2		○									兼1		
日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2		○									兼1		

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 建築学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手				
人文 社会系	日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2		○									兼1		
	日本の近代文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	日本の言語	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	美術の見かた	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
	法と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
	民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	倫理学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		
	音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	英語	
	記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	英語	
	小計 (58科目)	— —		0	114	0	—			6	4	0	0	0	兼51		
	全学 教育科目	基礎 科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼2	
			Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
衣生活の科学			1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
エネルギー工学序論			1・2・3・4 ①～②		2		○								兼2	共同	
エネルギーと環境			1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
海洋工学と社会			1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼11		
環境化学概論			1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
環境リスクとつきあうⅠ			1・2・3・4 ①		1		○								兼3	オムニバス	
環境リスクとつきあうⅡ			1・2・3・4 ②		1		○								兼3	オムニバス	
環境をめぐる諸問題Ⅰ			1・2・3・4 ④		1		○								兼5	オムニバス	
自然 科学系		環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4 ⑤		1		○								兼5	オムニバス	
		健康の科学	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
		建築の環境と防災	1・2・3・4 ④～⑤		2		○			2	6					オムニバス	
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○								兼5	オムニバス	
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○								兼5	オムニバス	
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○								兼1		
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○								兼1		
		材料学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9	オムニバス	
		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
		情報工学概論	1 ①～②		2		○								兼9		
情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1				
情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1				
情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1				

教育課程等の概要																
(都市科学部 建築学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	食環境論	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1	
			数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○						兼9	
			数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9	
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9	
			生物地理学入門	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1	
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1		○						兼4	
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1		○						兼7	
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼1	
			線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○						兼9	
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9	
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1	
			体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2		○						兼3	
			体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼3	
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1	
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1		○						兼1	
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		○						兼1	
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1		○						兼1	
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1		○						兼1	
			統計学Ⅰ-A	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1	
			統計学Ⅰ-C	2・3・4	①～②		2		○						兼1	
	統計学Ⅱ-A	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼1			
	統計学Ⅱ-C	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1			
	微分積分Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○						兼9			
	微分積分Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9			
	物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2		○						兼21			
	文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1			
	身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1			
	ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2			○					兼1			
	ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2				○				兼1			
		小計(52科目)	—	—	0	90	0		—		2	6	0	0	0	兼109
	イノベーション教育科目	社会実装戦略	知的財産権	3・4	①～②		2		○						兼1	
			知的財産法	2・3	④～⑤		2		○						兼1	
小計(2科目)			—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	兼2
技術革新思考		システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1		
		数理統計	2・3・4	①～②		2		○						兼1		
		小計(2科目)	—	—	0	4	0		—		0	0	0	0	0	兼2
キャリア		Wake up! プロジェクト	1	①～②		2		○						兼1		
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1			
	キャリアデザイン	1・2	①～②		2		○						兼1			
	グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1			
	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1			
	まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2		○						兼1			

教育課程等の概要														
(都市科学部 建築学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
イノベーション教育科目	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
	ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
	生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1 英語
	小計(9科目)	— —	0	18	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼3
グローバル教育科目	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1 英語
	アラブの言語と文化	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1 英語
	英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1 英語
	グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1 英語
	グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1 英語
	多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤		2			○							兼1 英語
	多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1 英語
	ビジネス・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1 英語
	海外演習A	2・3 ③, ⑥		1			○							兼1 英語
	小計(9科目)	— —	0	17	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼3
各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
	日本事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
	パラグアイ事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
	ブラジル事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
	ベトナム事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
小計(5科目)	— —	0	10	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼5	
健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼5
	小計(1科目)	— —	0	2	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼5
外国語科目	英語プレゼンテーション	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
	英語ライティング	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
	英語LR	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
	自立英語	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
	英語演習1 a	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
	英語演習1 b	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
	英語演習1 c	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
	英語演習2 a	3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
	英語演習2 b	3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
	小計(9科目)	— —	0	14	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼4
初修外国語	ドイツ語実習1 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼2
	ドイツ語実習2 a	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2
	ドイツ語実習1 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2
	ドイツ語実習2 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2
	ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2

教育課程等の概要															
(都市科学部 建築学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目 外国語科目 初修外国語	ドイツ語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	フランス語実習1 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼1	
	フランス語実習1 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	フランス語実習2 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	フランス語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	フランス語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	中国語実習1 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	中国語実習2 a	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	中国語実習1 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1					○					兼1	
	中国語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	中国語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	中国語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	ロシア語実習1 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	ロシア語実習1 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	ロシア語実習2 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	ロシア語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	ロシア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	朝鮮語実習1	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	朝鮮語実習2	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	イスパニア語実習1	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	イスパニア語実習2	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	ギリシャ語	2・3・4 ①～② ④～⑤		1					○					兼1	
	ラテン語	2・3・4 ①～② ④～⑤		1					○					兼1	
	海外演習B	2・3・4 ①～② ④～⑤		2				○						兼1	
	小計 (35科目)		— —	0	48	0	—			0	0	0	0	0	兼11
	日本語	日本語中級A	1・2 ①～②		1				○						兼1
		日本語中級B	1・2 ①～②		1				○						兼1
		日本語中級C	1・2 ①～②		1				○						兼1
		日本語中級D	1・2 ①～②		1				○						兼1
日本語中級E		1・2 ①～②		1				○						兼1	
日本語中級F		1・2 ①～②		1				○						兼1	

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 建築学科)

科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
全学 教育科目	外国語科目 日本語	日本語中級G	1・2	①～②		1				○							兼1	
		日本語上級A	1・2・3	①～②		1				○							兼1	
		日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1	
		日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1	
		日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1	
		日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1	
		日本語上級F	1・2・3	①～②		1				○							兼1	
		日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2				○							兼1	
		日本語上級H	1・2・3	①～②		1				○							兼1	
		日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1	
		日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1				○							兼1	
		日本語上級K	1・2・3	①～②		1				○							兼1	
		日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2					○						兼1	
		日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2					○						兼1	
		日本語演習C	1・2・3	①～②		2					○						兼1	
小計 (21科目)		—	—	0	25	0			—	0	0	0	0	0	0	兼6		
合計 (203科目)		—	—	0	346	0			—	8	10	0	0	0	0	兼192		
学部 教育科目	基礎 科目 演習	建築学概論・演習	1	①～②		3				○		8	10				オムニバス 共同 (一部)	
		小計 (1科目)	—	—	3	0	0			—	8	10	0	0	0			
	都市 科学 の 基 礎	都市科学A (グローバル・ローカル)	1	①～②		2				○		1					兼3	オムニバス
		都市科学B (リスク共生)	1	④		1				○		1					兼1	オムニバス
		都市科学C (イノベーション)	1	⑤		1				○		1					兼3	オムニバス
		小計 (3科目)	—	—	4	0	0			—	1	0	0	0	0		兼7	
	グ ロ ー バ ル ・ ロ ー カ ル 関 連 科 目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2				○							兼1	
		地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2				○							兼1	
		都市社会基礎論	1	④～⑤		2				○							兼1	
		社会調査法A	2	①		1				○							兼1	
		社会調査法B	2	①		1				○							兼1	
		G I Sによる地域解析概論	2・3・4	①～②		2				○			1					
		メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2				○							兼1	英語
		組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント	2・3	④～⑤		2				○							兼1	英語
		都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1				○			1					
		建築芸術史論A	2・3・4	①		1				○			1	1				共同
		建築芸術史論B	2・3・4	②		1				○			1	1				共同
	都市基盤構造力学	1	④		1				○							兼1		
	都市基盤材料複合力学	2	④		1				○							兼1		
小計 (13科目)	—	—	0	19	0				—	2	2	0	0	0		兼7		
リ ス ク 共 生 関 連 科 目	生態リスク学入門	1	①		1				○							兼1		
	リスク分析のための情報処理A	2	④		1				○							兼1		
	高齢社会とリスクA	2	④		1				○							兼1		
	都市環境リスク共生論A	2	④		1				○			1						

教育課程等の概要																	
(都市科学部 建築学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
学部共通科目	リスク共生関連科目	社会リスク学A	2	①		1		○							兼1		
		社会リスク学B	2	②		1		○							兼1		
		居住空間の計画Ⅰ	2	①		1		○			1						
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1		○			1						
		都市基盤水理学	2	①		1		○							兼1		
		都市基盤土質力学	2	①		1		○							兼1		
		小計 (10科目)	—	—	0	10	0	—	—	—	1	1	0	0	0	兼6	
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2		○							兼1	英語	
		都市基盤計画論	1	①		1		○							兼1		
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		○							兼1		
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	2・3・4	①		1		○							兼1	※演習	
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	2・3・4	②		1		○							兼1	※演習	
		社会デザイン・フューチャーセッション	1	③		1		○			8	10				オムニバス	
		都市生態学	1	⑤		1		○							兼1		
ジェンダーと共生 (開発)	2	⑤		1		○							兼1				
ジェンダーと共生 (文化)	2	⑤		1		○							兼1	英語			
建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1		○				1							
小計 (10科目)	—	—	0	11	0	—	—	—	8	10	0	0	0	兼7			
学部教育科目	専門基礎科目	解析学Ⅰ	1	①～②		2		○							兼9		
		解析学Ⅱ	1	④～⑤		2		○							兼9		
		確率・統計	3	④～⑤		2		○							兼9		
		図学Ⅰ	1	①～②		2		○							兼1		
		図学Ⅱ	1	④～⑤		2		○							兼1		
		線形代数学Ⅰ	1	①～②		2		○							兼9		
		線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2		○							兼9		
		微分方程式Ⅰ	1	①～②		2		○							兼9		
		微分方程式Ⅱ	2	④～⑤		2		○							兼9		
		物理学ⅠA	1	①～②		2		○							兼23		
		物理学ⅠB	1	④～⑤		2		○							兼22		
		小計 (11科目)	—	—	0	22	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼33	
専門科目	専門コア科目	絵画・彫塑・基礎デザインⅠ	1	①～②		2		○							兼1		
		絵画・彫塑・基礎デザインⅡ	1	④～⑤		2		○							兼1		
		近代建築史A	3	①		1		○				1					
		近代建築史B	3	②		1		○			1						
		建築・都市環境工学演習	2	④～⑤		3			○			2				共同	
		建築インターンシップ	3	③		2			○		8	10					
		建築音・光環境A	3	①		1		○				1					
		建築音・光環境B	3	②		1		○				1					
		建築環境計画Ⅰ	2	①		1		○				1					
		建築環境計画Ⅱ	2	②		1		○				1					
		建築構造・構法設計演習	3	④～⑤		4			○			4				兼1	オムニバス
		建築構造解析Ⅰ・演習	1	④～⑤		3			○			1					

教育課程等の概要																
(都市科学部 建築学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門コア科目	鉄骨構造・演習	3 ①～②		3				○			1					
	都市環境設備計画Ⅰ	3 ①		1			○				1					
	都市環境設備計画Ⅱ	3 ②		1			○				1					
	都市計画とまちづくりⅠ	3 ①		1			○			1						
	都市計画とまちづくりⅡ	3 ②		1			○			1						
	都市と都市計画Ⅰ	2 ④		1			○			1						
	都市と都市計画Ⅱ	2 ⑤		1			○			1						
	日本建築史Ⅰ	2 ④		1			○			1						
	日本建築史Ⅱ	2 ⑤		1			○			1						
	人間生活と建築計画Ⅰ	2 ④		1			○				1					
	人間生活と建築計画Ⅱ	2 ⑤		1			○				1					
	フィールドワーク論・演習Ⅰ	2 ①		1				○				1				
	フィールドワーク論・演習Ⅱ	2 ②		1				○				1				
	ランドスケープ論Ⅰ	2 ④		1			○								兼1	
	ランドスケープ論Ⅱ	2 ⑤		1			○								兼1	
都市環境リスク共生論B	2 ⑤		1			○				1						
小計 (70科目)	— —		15	99	0			—		8	10	0	0	0	兼8	
学部教育科目	専門科目	環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2 ④		1			○								兼1
		環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2 ⑤		1			○								兼1
		環境法Ⅰ	2 ①		1			○								兼1
		環境法Ⅱ	2 ②		1			○								兼1
		空間芸術論講義	3 ①～②		2			○								兼1
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3 ④		1			○								兼3 オムニバス
		建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3 ⑤		1			○								兼3 オムニバス
		現代芸術論講義	3 ①～②		2			○								兼1
		現代都市文化論講義	3 ①～②		2			○								兼1
		建築プレゼンテーション	3 ①～②		2			○								兼1
		合意形成論	3 ②		1			○								兼1
	専門関連科目	里地と山地の生態学Ⅰ	2 ④		1			○								兼3 共同
		里地と山地の生態学Ⅱ	2 ⑤		1			○								兼2 共同
		資源循環・廃棄物学Ⅰ	3 ①		1			○								兼1
		資源循環・廃棄物学Ⅱ	3 ②		1			○								兼1
		構造動力学Ⅰ	3 ①		1			○								兼1
		構造動力学Ⅱ	3 ②		1			○								兼1
		土質力学Ⅱ	2 ②		1			○								兼1
		都市・地域経済学Ⅰ	2 ④		1			○								兼1
		都市・地域経済学Ⅱ	2 ⑤		1			○								兼1
		都市下水工学	3 ⑤		1			○								兼1
		都市交通計画	3 ④		1			○								兼1
		都市上水工学	3 ④		1			○								兼1
都市文芸文化論演習Ⅰ	4 ①		1				○							兼1		
都市文芸文化論演習Ⅱ	4 ②		1				○							兼1		

教育課程等の概要															
(都市科学部 建築学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部教育科目 専門科目 専門関連科目	水理学Ⅱ	2 ②		1		○									兼1
	文化人類学講義	2 ④～⑤		2		○									兼1
	メンテナンス工学Ⅰ	3 ④		1		○									兼1
	メンテナンス工学Ⅱ	3 ⑤		1		○									兼1
	都市創成技術（建築都市・環境学）	2・3 ①～②		2		○				1					兼2
	建築実践英語A	2・3 ④		1		○				2					英語・ 隔年・ 共同
	建築実践英語B	2・3 ④		1		○				2					英語・ 隔年・ 共同
小計（32科目）		— —	0	38	0	—	—	—	—	2	1	0	0	0	兼27
合計（150科目）		— —	22	199	0	—	—	—	—	8	10	0	0	0	兼82
総計（353科目）		— —	22	545	0	—	—	—	—	8	10	0	0	0	兼223
学位又は称号			学士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係						
卒業要件及び履修方法							授業期間等								
<ul style="list-style-type: none"> 全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA（※）が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1においては、外国語は日本語で代替することができる。 学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 建築学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目12単位以上、専門コア科目及び専門関連科目からなる学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 学科専門基礎科目では、「解析学Ⅰ」、「解析学Ⅱ」、「線形代数学Ⅰ」、「線形代数学Ⅱ」、「微分方程式Ⅰ」、「関数論」、「図学Ⅰ」、「図学Ⅱ」、「確率・統計」の中からの10単位以上を含む12単位を修得すること。 学科専門科目は、専門コア科目から必修科目15単位、選択必修科目25単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含む合計63単位以上を修得すること。 学科専門科目の選択必修科目は、建築理論（AT）分野、構造工学（SE）分野、都市環境（UE）分野からそれぞれ4単位以上を含む25単位以上を修得すること。 学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。 <p>※以下の科目についてはGPAの対象外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学前既修得単位として認定された科目 他大学開講科目で単位認定された科目 交換留学（派遣）による認定科目 「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習A、B） 							1学年の学期区分			2学期 6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム：4月～5月→① 第2ターム：6月～7月→② 第3ターム：8月～9月→③ 第4ターム：10月～11月→④ 第5ターム：12月～1月→⑤ 第6ターム：2月～3月→⑥					
							1学期の授業期間			15週					
							1時限の授業時間			90分					

教育課程等の概要															
(都市科学部 都市基盤学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代政治(国際)	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代政治(日本)	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2		○							兼2
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1
		心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1				○					兼1
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1				○					兼1
地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
哲学	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼10		
日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼1		
日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		

オムニバス

教育課程等の概要																
(都市科学部 都市基盤学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
人文社会系	日本国憲法	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2		○									兼1	
	日本の近代文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	日本の言語	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	美術の見かた	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	
	法と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	
	民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	倫理学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
	音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1 英語	
	記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1 英語	
	小計 (58科目)	— —	0	114	0	—				0	0	0	0	0	兼61	
	基礎科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼2
		Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1
衣生活の科学		1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	
エネルギー工学序論		1・2・3・4 ①～②		2		○									兼2 共同	
エネルギーと環境		1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
海洋工学と社会		1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼11	
環境化学概論		1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1	
環境リスクとつきあうⅠ		1・2・3・4 ①		1		○									兼3 オムニバス	
環境リスクとつきあうⅡ		1・2・3・4 ②		1		○									兼3 オムニバス	
環境をめぐる諸問題Ⅰ		1・2・3・4 ④		1		○									兼5 オムニバス	
環境をめぐる諸問題Ⅱ		1・2・3・4 ⑤		1		○									兼5 オムニバス	
健康の科学		1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
建築の環境と防災		1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼8 オムニバス	
国土学とグローバル社会Ⅰ		1・2・3・4 ①		1		○				4					兼1 オムニバス	
国土学とグローバル社会Ⅱ		1・2・3・4 ②		1		○				4					兼1 オムニバス	
古生物の科学Ⅰ		1・2・3・4 ①		1		○									兼1	
古生物の科学Ⅱ		1・2・3・4 ②		1		○									兼1	
材料学入門		1・2・3・4 ①～②		2		○									兼9 オムニバス	
実験で学ぶ物理学B		1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1	
情報工学概論		1 ①～②		2		○									兼9	
情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
情報と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1		
情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1		

教育課程等の概要																	
(都市科学部 都市基盤学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	基礎科目	自然科学系	食環境論	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1		
			数理科学Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○						兼9		
			数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9		
			数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9	オムニバス	
			生物地理学入門	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1		
			生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1		○						兼4	オムニバス	
			生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1		○						兼7	オムニバス	
			生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼1		
			線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○						兼9		
			線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9		
			線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1		
			体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2		○						兼3		
			体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼3		
			地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1		
			地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1		○						兼1		
			地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		○						兼1		
			地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1		○						兼1		
			地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1		○						兼1		
			統計学Ⅰ-A	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1		
			統計学Ⅰ-C	2・3・4	①～②		2		○						兼1		
	統計学Ⅱ-A	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼1				
	統計学Ⅱ-C	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1				
	微分積分Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○						兼9				
	微分積分Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○						兼9				
	物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2		○						兼21	オムニバス			
	文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1				
	身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1				
	ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2				○				兼1	英語・集中			
	ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2				○				兼1	英語・集中			
	小計 (52科目)			—	—	0	90	0	—			4	0	0	0	0	兼113
	イノベーション教育科目	社会実装	知的財産権	3・4	①～②		2		○						兼1		
			知的財産法	2・3	④～⑤		2		○						兼1		
小計 (2科目)			—	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	兼2	
技術革新		システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2		○						兼1			
		数理統計	2・3・4	①～②		2		○						兼1			
		小計 (2科目)			—	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0
キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2		○						兼1				
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1				
	キャリアデザイン	1・2	①～②		2		○						兼1				
	グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1				
	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○						兼1				
まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2		○						兼1					

教育課程等の概要															
(都市科学部 都市基盤学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
イノベーション教育科目	キャリア	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1
		小計(9科目)	— —	0	18	0	—	—	—	—	—	—	—	—	兼3
グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		アラブの言語と文化	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤		2			○							兼1
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		海外演習A	2・3 ③, ⑥		1			○							兼1
			小計(9科目)	— —	0	17	0	—	—	—	—	—	—	—	—
各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
	日本事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
	パラグアイ事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
	ブラジル事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
	ベトナム事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
	小計(5科目)	— —	0	10	0	—	—	—	—	—	—	—	—	兼5	
健康スポーツ科目	健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼5	
	小計(1科目)	— —	0	2	0	—	—	—	—	—	—	—	—	兼5	
外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
		英語ライティング	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
		英語LR	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
		自立英語	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4
		英語演習1 a	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
		英語演習1 b	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
		英語演習1 c	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
		英語演習2 a	3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
		英語演習2 b	3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4
	小計(9科目)	— —	0	14	0	—	—	—	—	—	—	—	—	兼4	
初修外国語	ドイツ語実習1 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼2	
	ドイツ語実習2 a	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2	
	ドイツ語実習1 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2	
	ドイツ語実習2 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2	
	ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	

教育課程等の概要															
(都市科学部 都市基盤学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学教育科目 外国語科目 初修外国語	ドイツ語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	フランス語実習1 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼1	
	フランス語実習1 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	フランス語実習2 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	フランス語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	フランス語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	フランス語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	中国語実習1 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	中国語実習2 a	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	中国語実習1 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1					○					兼1	
	中国語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	中国語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	中国語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2	
	ロシア語実習1 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	ロシア語実習1 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	ロシア語実習2 a	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	ロシア語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	ロシア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	ロシア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	朝鮮語実習1	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	朝鮮語実習2	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	朝鮮語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	朝鮮語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	イスパニア語実習1	1・2・3 ①～②		1					○					兼1	
	イスパニア語実習2	1・2・3 ④～⑤		1					○					兼1	
	イスパニア語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	イスパニア語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼1	
	ギリシャ語	2・3・4 ①～② ④～⑤		1					○					兼1	
	ラテン語	2・3・4 ①～② ④～⑤		1					○					兼1	
	海外演習B	2・3・4 ①～② ④～⑤		2				○						兼1	
	小計 (35科目)		— —	0	48	0	—			0	0	0	0	0	兼11
	日本語	日本語中級A	1・2 ①～②		1				○						兼1
		日本語中級B	1・2 ①～②		1				○						兼1
		日本語中級C	1・2 ①～②		1				○						兼1
		日本語中級D	1・2 ①～②		1				○						兼1
日本語中級E		1・2 ①～②		1				○						兼1	
日本語中級F		1・2 ①～②		1				○						兼1	

教育課程等の概要																		
(都市科学部 都市基盤学科)																		
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
全学教育科目	外国語科目 日本語	日本語中級G	1・2	①～②		1				○						兼1		
		日本語上級A	1・2・3	①～②		1				○						兼1		
		日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1		
		日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1		
		日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1		
		日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1		
		日本語上級F	1・2・3	①～②		1				○						兼1		
		日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2				○						兼1		
		日本語上級H	1・2・3	①～②		1				○						兼1		
		日本語上級I	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1		
		日本語上級J	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1		
		日本語上級K	1・2・3	①～②		1				○						兼1		
		日本語演習A	1・2・3	④～⑤		2				○						兼1		
		日本語演習B	1・2・3	④～⑤		2				○						兼1		
		日本語演習C	1・2・3	①～②		2				○						兼1		
		日本語専門語彙演習	1	①～②		2				○						兼2		
		留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2				○						兼2		
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅰ	1	①～②		1				○		1						
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅱ	1	①～②		1				○		1						
		都市基盤学のための日本語実践演習Ⅲ	1	④～⑤		1				○		1						
都市基盤学のための日本語実践演習Ⅳ	1	④～⑤		1				○		1								
小計 (27科目)		— —	0	33	0			—		1	0	0	0	0	兼6			
合計 (209科目)			— —	0	354	0		—		4	0	0	0	0	兼206			
学部教育科目	基礎科目演習	都市基盤応用数学Ⅰ	1	①		1			○			1						
		都市基盤応用数学Ⅱ	1	②		1			○			1						
		小計 (2科目)	— —	0	2	0		—		0	1	0	0	0				
	リテラシー科目	シミュレーションのための情報リテラシーⅠ	2	④		1			○			1						
		シミュレーションのための情報リテラシーⅡ	2	⑤		1			○			1						
		小計 (2科目)	— —	2	0	0		—		0	1	0	0	0				
	都市科学の基礎	都市科学A (グローバル・ローカル)	1	①～②		2			○			1				兼3	オムニバス	
		都市科学B (リスク共生)	1	④		1			○							兼2	オムニバス	
		都市科学C (イノベーション)	1	⑤		1			○			1				兼3	オムニバス	
		小計 (3科目)	— —	4	0	0		—		2	0	0	0	0	兼6			
		グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2			○							兼1	
			地域連携と都市再生B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2			○							兼1	
			都市社会基礎論	1	④～⑤		2			○							兼1	
			社会調査法A	2	①		1			○							兼1	
			社会調査法B	2	①		1			○							兼1	
GISによる地域解析概論			2・3・4	①～②		2			○							兼1		
メタデータ分析とリスク予測			2・3	①～②		2			○							兼1	英語	
組織風土ファシリテーションとチームエンパワメント			2・3	④～⑤		2			○							兼1	英語	
都市リスクの空間分析とマネジメントA	2	①		1			○							兼1				

教育課程等の概要																
(都市科学部 都市基盤学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学 部 共 通 科 目	建築芸術史論A	2・3・4 ①		1		○								兼2	共同	
	建築芸術史論B	2・3・4 ②		1		○								兼2	共同	
	都市基盤構造力学	1 ④		1		○			1							
	都市基盤材料複合力学	2 ④		1		○								兼1		
	小計 (13科目)	— —	0	19	0	—			1	0	0	0	0	兼10		
	生態リスク学入門	1 ①		1		○									兼1	
	リスク分析のための情報処理A	2 ④		1		○									兼1	
	高齢社会とリスクA	2 ④		1		○									兼1	
	都市環境リスク共生論A	2 ④		1		○									兼1	
	社会リスク学A	2 ①		1		○									兼1	
	社会リスク学B	2 ②		1		○									兼1	
	居住空間の計画I	2 ①		1		○									兼1	
	居住空間の計画II	2 ②		1		○									兼1	
都市基盤水理学	2 ①		1		○				1							
都市基盤土質力学	2 ①		1		○				1							
小計 (10科目)	— —	0	10	0	—				0	2	0	0	0	兼6		
学 部 教 育 科 目	企業経営とオペレーション	2・3 ①～②		2		○								兼1	英語	
	都市基盤計画論	1 ①		1		○			1							
	グローバルビジネスとイノベーションA	3 ④		1		○								兼1		
	建築と都市のメディア・デザインI	2・3・4 ①		1		○								兼1	※演習	
	建築と都市のメディア・デザインII	2・3・4 ②		1		○								兼1	※演習	
	社会デザイン・フューチャーセッション	1 ③		1		○								兼18	オムニバス	
	都市生態学	1 ⑤		1		○								兼1		
	ジェンダーと共生 (開発)	2 ⑤		1		○								兼1		
	ジェンダーと共生 (文化)	2 ⑤		1		○								兼1	英語	
	建築と社会のデザイン	1・2・3・4 ②		1		○								兼1		
小計 (10科目)	— —	0	11	0	—				1	0	0	0	0	兼24		
専 門 基 礎 科 目	応用数学	3 ④～⑤		2		○								兼9		
	解析学I	1 ①～②		2		○								兼9		
	解析学II	1 ④～⑤		2		○								兼9		
	確率・統計	2 ④～⑤		2		○								兼9		
	関数論	2 ④～⑤		2		○								兼9		
	計測	3 ①～②		2		○								兼3		
	情報処理概論	2 ①～②		2		○								兼1		
	図学I	1 ①～②		2		○								兼1		
	図学II	1 ④～⑤		2		○								兼1		
	線形代数学I	1 ①～②		2		○								兼9		
	線形代数学II	1 ④～⑤		2		○								兼9		
	地域経済政策	3 ②		2		○								兼1		
	土木史と文明I	2 ④	1			○				1						
	土木史と文明II	2 ⑤	1			○				1						
微分方程式I	1 ①～②		2		○								兼9			

教育課程等の概要														
(都市科学部 都市基盤学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	微分方程式Ⅱ	2 ④～⑤		2		○								兼9
	物理学ⅠA	1 ①～②		2		○								兼23
	物理学ⅠB	1 ④～⑤		2		○								兼22
	物理学Ⅱ	1 ①～②		2		○								兼22
	小計 (19科目)	— —	2	34	0	—			0	1	0	0	0	兼37
学部教育科目 専門科目	海外インターンシップ	3 ①～②		2			○		5	6				
	海岸防災工学Ⅰ	3 ①		1		○				1				
	海岸防災工学Ⅱ	3 ②		1		○				1				
	学外インターンシップ	3 ①～②		1			○		5	6				
	河川工学	3 ④		1		○								兼2
	環境アセスメント	3 ①		1		○				1				
	環境水理学Ⅰ	3 ①		1		○			1					
	環境水理学Ⅱ	3 ②		1		○			1					
	気象災害リスクⅠ	2 ①		1		○								兼1
	気象災害リスクⅡ	2 ②		1		○								兼1
	建設の国際プロジェクト・マネジメントⅠ	3 ④		1		○								兼3 オムニバス
	建設の国際プロジェクト・マネジメントⅡ	3 ⑤		1		○								兼3 オムニバス
	建設材料とリサイクルⅠ	2 ①		1		○					1			
	建設材料とリサイクルⅡ	2 ②		1		○					1			
	合意形成論	3 ②		1		○					1			
	公共交通工学	3 ④～⑤		1		○				1				
	鋼構造と都市インフラⅠ	3 ④		1		○				1				
	鋼構造と都市インフラⅡ	3 ⑤		1		○				1				
	構造力学Ⅱ	1 ⑤	1			○					1			
	構造力学Ⅲ	2 ①		1		○					1			
	構造力学Ⅳ	2 ②		1		○				1				
	構造力学演習	2 ④	1					○		1	1			オムニバス
	構造リスク設計論Ⅰ	4 ①		1		○								兼1
	構造リスク設計論Ⅱ	4 ②		1		○								兼1
	交通工学技術論	3 ④		1		○					1			
	交通工学理論	3 ⑤		1		○					1			
	国際基盤工学実習	3 ④～⑤		1				○		5	6			オムニバス
	国際連携科目 (海外拠点)	4 ③		2				○		5	6			
	コンクリート工学演習	3 ④	1					○						兼1
	鉄筋コンクリート構造	2 ⑤	1			○								兼1
資源循環・廃棄物学Ⅰ	3 ①		1		○				1					
資源循環・廃棄物学Ⅱ	3 ②		1		○				1					
地震防災都市論Ⅰ	2 ④		1		○								兼1	
地震防災都市論Ⅱ	2 ⑤		1		○								兼1	
土質力学Ⅱ	2 ②	1			○					1				
土質力学Ⅲ	2 ④		1		○				1					
土質力学Ⅳ	2 ⑤		1		○				1					

教育課程等の概要														
(都市科学部 都市基盤学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
学部教育科目 専門科目 専門コア科目 連科専門科目	地盤リスク工学Ⅰ	3 ①		1		○								兼1
	地盤リスク工学Ⅱ	3 ②		1		○								兼1
	構造動力学Ⅰ	3 ①		1		○			1					
	構造動力学Ⅱ	3 ②		1		○			1					
	水文水資源学	3 ⑤		1		○								兼1
	水理学Ⅱ	2 ②	1			○				1				
	水理学Ⅲ	2 ④		1		○				1				
	水理学Ⅳ	2 ⑤		1		○				1				
	水理学演習	3 ①	1				○		1	1				オムニバス
	測量学	2 ①	1			○				1				
	測量学実習Ⅰ	2 ①～②	1					○						兼1
	測量学実習Ⅱ	2 ③	1					○						兼1
	卒業研究A	4 ①～②	2					○		5	6			
	卒業研究B	4 ④～⑤	3					○		5	6			
	都市環境実験・演習A	3 ①	1					○		3	4			兼1 共同
	都市環境実験・演習B	3 ②	1					○		2	2			兼1 共同
	都市環境設計製図Ⅰ	4 ①		1			○							兼2 オムニバス
	都市環境設計製図Ⅱ	4 ②		1			○							兼2 オムニバス
	都市基盤安全学入門Ⅰ	1 ①		1			○			5	6			オムニバス
	都市基盤安全学入門Ⅱ	1 ②		1			○			5	6			オムニバス
	都市基盤解析論	2 ②	2				○			1				
	都市基盤計画演習	3 ①	1					○			1			
	都市計画と交通	2 ④		1			○			1				
	都市景観設計Ⅰ	2 ④		1			○							兼1
	都市景観設計Ⅱ	2 ⑤		1			○							兼1
	都市下水道工学	3 ⑤		1			○							兼1
	都市交通計画	3 ④		1			○			1				
	都市上水工学	3 ④		1			○							兼1
	都市水害防災Ⅰ	2 ④		1			○			1				
	都市水害防災Ⅱ	2 ⑤		1			○			1				
	土質力学演習	3 ④	1					○		1	1			オムニバス
	都市と地盤環境Ⅰ	3 ④		1			○							兼1
	都市と地盤環境Ⅱ	3 ⑤		1			○							兼1
途上国における都市づくりⅠ	3 ④		1			○				1				
途上国における都市づくりⅡ	3 ⑤		1			○				1				
複合構造	3 ⑤		1			○							兼3 オムニバス	
プレストレストコンクリート構造	3 ④		1			○							兼3 オムニバス	
メンテナンス工学Ⅰ	3 ④		1			○				1				
メンテナンス工学Ⅱ	3 ⑤		1			○				1				
小計 (76科目)	— —		21	61	0				5	6	0	0	0	兼18
連科専門科目	安全工学概論	2 ①～②		2		○								兼1
連科専門科目	応用数学演習A	3 ①～②		2			○							兼9

教育課程等の概要															
(都市科学部 都市基盤学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部教育科目 専門科目 専門関連科目	応用数学演習B	3 ④～⑤		2			○							兼9	
	開発人類学講義	3 ①～②		2		○								兼1	
	環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2 ④		1		○								兼1	
	環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2 ⑤		1		○								兼1	
	環境管理学	3 ④～⑤		2		○								兼2	
	環境法Ⅰ	2 ①		1		○								兼1	
	環境法Ⅱ	2 ②		1		○								兼1	
	基礎化学	1 ④～⑤		2		○								兼1	
	公共施設の計画A	2 ①		1		○								兼1	
	公共施設の計画B	2 ②		1		○								兼1	
	国際開発学講義	3 ④～⑤		2		○								兼1	
	国際経営論Ⅰ	3 ①～②		2		○								兼1	
	国際経営論Ⅱ	3 ④～⑤		2		○								兼1	
	国際政治学講義	3 ①～②		2		○								兼1	
	自然環境リスク共生概論A (地球と環境)	1 ①		1		○								兼6	
	自然環境リスク共生概論B (生物と環境)	1 ①		1		○								兼9	
	地球科学	3 ①～②		2		○								兼1	
	都市環境設備計画Ⅰ	3 ①		1		○								兼1	
	都市環境設備計画Ⅱ	3 ②		1		○								兼1	
	都市環境リスク共生論B	2 ⑤		1		○								兼1	
	都市計画とまちづくりⅠ	3 ①		1		○								兼1	
	都市計画とまちづくりⅡ	3 ②		1		○								兼1	
	都市リスクの空間分析とマネジメントB	2 ②		1		○								兼1	
	人間生活と建築計画Ⅰ	1 ④		1		○								兼1	
	人間生活と建築計画Ⅱ	1 ⑤		1		○								兼1	
	文化人類学講義	3 ④～⑤		2		○								兼1	
	溶接工学概論	2 ④～⑤		2		○								兼1	
	都市創成技術 (建築都市・環境学)	2・3 ①～②		2		○				1				兼2	
	都市基盤英語A	2・3 ⑤		1		○				1				英語	
	都市基盤英語B	2・3 ④		1		○				1				英語・隔年	
	小計 (32科目)	— —		0	46	0	—			1	2	0	0	0	兼40
	合計 (167科目)	— —		29	183	0	—			5	6	0	0	0	兼111
総計 (376科目)	— —		29	537	0	—			5	6	0	0	0	兼243	

教 育 課 程 等 の 概 要														
(都市科学部 都市基盤学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学位又は称号		学士（工学）			学位又は学科の分野			工学関係						
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法						授 業 期 間 等								
<ul style="list-style-type: none"> ・全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA（※）が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 ・全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 ・学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 ・都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目（基幹知科目）については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 ・都市基盤学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだリテラシー科目から必修科目2科目2単位、基礎演習科目から1単位以上、理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目から必修科目2科目2単位を含み14単位以上、学科専門科目63単位以上を含む合計80単位以上を修得すること。 ・学科専門科目は、専門コア科目から、必修科目21単位、選択必修科目11単位を含み、専門関連科目から4単位以上を含んで、63単位以上を修得すること。 ・学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。 <p>※以下の科目についてはGPAの対象外とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学前既修得単位として認定された科目 ・他大学開講科目で単位認定された科目 ・交換留学（派遣）による認定科目 ・「合格」、「不合格」で評価される科目（海外演習A、B） 						1学年の学期区分			2学期 6ターム制 「配当年次」欄における 学期区分の記載方法 第1ターム：4月～5月→① 第2ターム：6月～7月→② 第3ターム：8月～9月→③ 第4ターム：10月～11月→④ 第5ターム：12月～1月→⑤ 第6ターム：2月～3月→⑥					
						1学期の授業期間			15週					
						1時限の授業時間			90分					

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 環境リスク共生学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	基礎科目 人文社会系	英米文学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		音楽と自然	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		危機管理学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		基礎造形A	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		経営者から学ぶリーダーシップと経営理論	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		経済学の諸課題Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		経済学の諸課題Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		現代芸術論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		現代政治 (国際)	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		現代政治 (日本)	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		現代の会計と社会	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		現代の経済A	1・2・3・4	①～②		2		○								兼2
		現代の経済B	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼2
		現代の物流経営	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		鍵盤楽器の名曲	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		国際理解 国際交流における日本語の役割	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		国際理解 国際日本学入門	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		国際理解 台湾の文化と社会	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		国際理解 日韓比較文化論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		国際理解 日本語をめぐる国際交流史	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		色彩論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		社会科学概論A	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		社会科学概論B	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		社会科学の方法	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		社会科学の歴史	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		社会生活と法	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		宗教学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		生涯発達論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		職業と教育	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1
		心理学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		心理学史入門	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		水彩画基礎技術	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1
		地域課題実習Ⅰ	1・2・3・4	①～②		1				○						兼1
		地域課題実習Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		1				○						兼1
地誌学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
中国の古典文学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1		
哲学	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1		
東洋思想史	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
都市と建築	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼10		
日本近現代史	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
日本前近代史	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1		
日本国憲法	1・2・3・4	①～② ④～⑤		2		○								兼1		

オムニバス

教育課程等の概要															
(都市科学部 環境リスク共生学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
人文社会系	日本の近代文学	1・2・3・4 ①～②		2		○			1					兼1	
	日本の言語	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	美術の見かた	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	人と自然のかかわり	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	人と動物の関係学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	文化人類学の考え方	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	ベンチャーから学ぶマネジメント	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1
	法と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1
	民族音楽学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	木材と人間	1・2・3・4 ④～⑤		2		○									兼1
	ヨーロッパ近現代史	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	ヨーロッパ文学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	横浜学--地域の再発見--	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	倫理学	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1
	音声言語学概論	1・2・3・4 ①～②		2		○									兼1 英語
記述言語学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1 英語		
小計 (58科目)		— —	0	114	0	—			1	0	0	0	0	兼60	
全学教育科目	基礎科目	ICTナレッジマネジメント・コラボレーション	1・2・3・4 ④～⑤		2		○			1					兼1
		Webページ作成入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		衣生活の科学	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		エネルギー工学序論	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼2 共同
		エネルギーと環境	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		海洋工学と社会	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼11
		環境化学概論	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
		環境リスクとつきあうⅠ	1・2・3・4 ①		1		○			2	1				オムニバス
		環境リスクとつきあうⅡ	1・2・3・4 ②		1		○								兼3 オムニバス
		環境をめぐる諸問題Ⅰ	1・2・3・4 ④		1		○			1	3				兼1 オムニバス
	環境をめぐる諸問題Ⅱ	1・2・3・4 ⑤		1		○			2	3				兼1 オムニバス	
	自然科学系	健康の科学	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		建築の環境と防災	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼8 オムニバス
		国土学とグローバル社会Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○								兼5 オムニバス
		国土学とグローバル社会Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○								兼5 オムニバス
		古生物の科学Ⅰ	1・2・3・4 ①		1		○			1					兼9 オムニバス
		古生物の科学Ⅱ	1・2・3・4 ②		1		○			1					兼9 オムニバス
		材料学入門	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9
		実験で学ぶ物理学B	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1
		情報工学概論	1 ①～②		2		○								兼9
		情報セキュリティ入門	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1
情報と社会		1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
情報ネットワークシステム入門	1・2・3・4 ①～②		2		○			1					兼1		
食環境論	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1		
数理科学Ⅰ	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼9		

教育課程等の概要																	
(都市科学部 環境リスク共生学科)																	
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
全学教育科目	基礎科目 自然科学系	数理科学Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼9		
		数理科学概論	1・2・3・4	④～⑤		2		○							兼9	オムニバス	
		生物地理学入門	1・2・3・4	①～②		2		○							兼1		
		生物の世界Ⅰ	1・2・3・4	①		1		○			1	3				オムニバス	
		生物の世界Ⅱ	1・2・3・4	②		1		○			4	3				オムニバス	
		生命科学	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		線形代数Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼9	
		線形代数Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼9	
		線形代数学入門	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		体験物理科学A	1・2・3・4	①～②		2		○								兼3	
		体験物理科学B	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼3	
		地球環境と情報	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		地球と惑星の科学Ⅰ	1・2・3・4	④		1		○								兼1	
		地球と惑星の科学Ⅱ	1・2・3・4	⑤		1		○								兼1	
		地質リスクマネジメントⅠ	1・2・3・4	④		1		○								兼1	
		地質リスクマネジメントⅡ	1・2・3・4	⑤		1		○								兼1	
		統計学Ⅰ-A	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		統計学Ⅰ-C	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		統計学Ⅱ-A	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		統計学Ⅱ-C	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1	
		微分積分Ⅰ	1・2・3・4	①～②		2		○								兼9	
		微分積分Ⅱ	1・2・3・4	④～⑤		2		○								兼9	
		物理工学概論	1・2・3・4	①～②		2		○								兼21	オムニバス
		文系のための数学入門	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		身近な電気と機械	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		ICTプロジェクト	1・2・3・4	③		2				○						兼1	英語・集中
		ICTリテラシー	1・2・3・4	⑥		2				○						兼1	英語・集中
		小計 (52科目)		—	—	0	90	0	—			7	9	0	0	0	兼101
イノベーション教育科目	社会戦略実装	知的財産権	3・4	①～②		2		○							兼1		
		知的財産法	2・3	④～⑤		2		○							兼1		
		小計 (2科目)	—	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	兼2	
	技術革新思考	システム・エンジニアリング	1・2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		数理統計	2・3・4	①～②		2		○								兼1	
		小計 (2科目)	—	—	0	4	0	—			0	0	0	0	0	兼2	
キャリア	Wake up! プロジェクト	1	①～②		2		○								兼1		
	キャリア・ケーススタディ	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
	キャリアデザイン	1・2	①～②		2		○								兼1		
	グローバルビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
	ビジネス・コミュニケーション	2・3・4	④～⑤		2		○								兼1		
まなび座Ⅰ・校友会リレートーク	1	①～②		2		○								兼1			

教育課程等の概要																
(都市科学部 環境リスク共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
イノベーション教育科目	キャリア	まなび座Ⅱ・リーダーシップ実践	2・3・4 ①～②		2		○								兼1	
		ライフキャリアを考える	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	
		生涯設計とグローバルキャリアデザイン	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1	英語
	小計 (9科目)	— —	0	18	0		—			0	0	0	0	0	兼3	
グローバル教育科目	国際交流	アカデミック・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	英語
		アラブの言語と文化	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	英語
		英語による異文化間理解	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	英語
		グローバルキャリア向け英文読解と要約	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	英語
		グローバルワーク向け英文読解と要約	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1	英語
		多言語・多文化運用演習A	1・2・3・4 ④～⑤		2			○							兼1	英語
		多言語・多文化運用演習B	1・2・3・4 ①～②		2			○							兼1	英語
		ビジネス・プレゼンテーションスキル	1・2・3・4 ①～②		2		○								兼1	英語
		海外演習A	2・3 ③, ⑥		1			○							兼1	英語
		小計 (9科目)	— —	0	17	0		—			0	0	0	0	0	兼3
各国事情	インドネシア事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
	日本事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
	パラグアイ事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
	ブラジル事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
	ベトナム事情	1・2・3・4 ④～⑤		2		○								兼1		
	小計 (5科目)	— —	0	10	0		—			0	0	0	0	0	兼5	
健康スポーツ科目	健康スポーツ	健康スポーツ演習B	1・2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○						兼5		
	小計 (1科目)	— —	0	2	0		—			0	0	0	0	0	兼5	
外国語科目	英語	英語プレゼンテーション	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4	
		英語ライティング	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4	
		英語LR	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4	
		自立英語	1 ①～② ④～⑤		1				○						兼4	
		英語演習1 a	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4	
		英語演習1 b	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4	
		英語演習1 c	2・3 ①～② ④～⑤		2			○							兼4	
		英語演習2 a	3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4	
		英語演習2 b	3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼4	
	小計 (9科目)	— —	0	14	0		—			0	0	0	0	0	兼4	
初修外国語	ドイツ語実習1 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼2		
	ドイツ語実習2 a	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2		
	ドイツ語実習1 b	1・2・3 ①～② ④～⑤		1				○						兼2		
	ドイツ語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1				○						兼2		
	ドイツ語演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2		
	ドイツ語発展演習	2・3・4 ①～② ④～⑤		2			○							兼2		
	フランス語実習1 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼1		
	フランス語実習1 b	1・2・3 ④～⑤		1				○						兼1		
	フランス語実習2 a	1・2・3 ①～②		1				○						兼1		
フランス語実習2 b	1・2・3 ④～⑤		1				○						兼1			

教 育 課 程 等 の 概 要

(都市科学部 環境リスク共生学科)

科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実習	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
全学 教育科目	外国語科目	フランス語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		フランス語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		中国語実習1 a	1・2・3	①～②		1				○						兼1
		中国語実習2 a	1・2・3	①～② ④～⑤		1				○						兼1
		中国語実習1 b	1・2・3	①～② ④～⑤		1				○						兼1
		中国語実習2 b	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1
		中国語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼2
		中国語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼2
		ロシア語実習1 a	1・2・3	①～②		1				○						兼1
		ロシア語実習1 b	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1
		ロシア語実習2 a	1・2・3	①～②		1				○						兼1
		ロシア語実習2 b	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1
		ロシア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		ロシア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		朝鮮語実習1	1・2・3	①～②		1				○						兼1
		朝鮮語実習2	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1
		朝鮮語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		朝鮮語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		イスパニア語実習1	1・2・3	①～②		1				○						兼1
		イスパニア語実習2	1・2・3	④～⑤		1				○						兼1
		イスパニア語演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		イスパニア語発展演習	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		ギリシャ語	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○						兼1
		ラテン語	2・3・4	①～② ④～⑤		1				○						兼1
		海外演習B	2・3・4	①～② ④～⑤		2			○							兼1
		小計 (35科目)		— —	0	48	0	—			0	0	0	0	0	兼11
全学 教育科目	日本語	日本語中級A	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語中級B	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語中級C	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語中級D	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語中級E	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語中級F	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語中級G	1・2	①～②		1			○						兼1	
		日本語上級A	1・2・3	①～②		1			○						兼1	
		日本語上級B	1・2・3	④～⑤		1			○						兼1	
		日本語上級C	1・2・3	④～⑤		1			○						兼1	
		日本語上級D	1・2・3	④～⑤		1			○						兼1	
		日本語上級E	1・2・3	④～⑤		1			○						兼1	
		日本語上級F	1・2・3	①～②		1			○						兼1	
		日本語上級G	1・2・3	④～⑤		2			○						兼1	
日本語上級H	1・2・3	①～②		1			○						兼1			

教育課程等の概要																
(都市科学部 環境リスク共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学教育科目	外国語科目 日本語	日本語上級 I	1・2・3	④～⑤		1				○					兼1	
		日本語上級 J	1・2・3	④～⑤		1				○					兼1	
		日本語上級 K	1・2・3	①～②		1				○					兼1	
		日本語演習 A	1・2・3	④～⑤		2				○					兼1	
		日本語演習 B	1・2・3	④～⑤		2				○					兼1	
		日本語演習 C	1・2・3	①～②		2				○					兼1	
		日本語専門語彙演習	1	①～②		2				○					兼2	
		留学生に対する日本語専門学習支援	1	①～②		2				○					兼2	
		環境リスク共生学のための日本語実践演習 I	1	①～②		1				○		1				
		環境リスク共生学のための日本語実践演習 II	1	①～②		1				○		1				
		環境リスク共生学のための日本語実践演習 III	1	④～⑤		1				○		1				
		環境リスク共生学のための日本語実践演習 IV	1	④～⑤		1				○		1				
		小計 (27科目)	—	—	0	33	0	—	—	—	—	1	0	0	0	0
合計 (209科目)			—	—	0	354	0	—	—	8	9	0	0	0	兼193	
基礎演習科目	環境共生フィールド演習	1	①	1					○		10	12			兼1 共同・集中	
	環境リスク情報処理	1	④	1					○		10	12			兼1 共同	
	環境を扱う実務とキャリア・プランニング I	1	④	1				○			1					
小計 (3科目)	—	—	3	0	0	—	—	—	—	10	12	0	0	0	兼1	
都市科学の基礎	都市科学 A (グローバル・ローカル)	1	①～②	2					○		1				兼3 オムニバス	
	都市科学 B (リスク共生)	1	④	1					○						兼1 オムニバス	
	都市科学 C (イノベーション)	1	⑤	1					○						兼4 オムニバス	
小計 (3科目)	—	—	4	0	0	—	—	—	—	1	0	0	0	0	兼7	
グローバル・ローカル関連科目	地域連携と都市再生 A【ヨコハマ地域学】	1	①～②		2				○						兼1	
	地域連携と都市再生 B【かながわ地域学】	1	④～⑤		2				○						兼1	
	都市社会基礎論	1	④～⑤		2				○						兼1	
	社会調査法 A	2	①		1				○		1					
	社会調査法 B	2	①		1				○		1					
	G I S による地域解析概論	2・3・4	①～②		2				○						兼1	
	メタデータ分析とリスク予測	2・3	①～②		2				○						兼1 英語	
	組織風土ファシリテーションとチームエンバワメント	2・3	④～⑤		2				○						兼1 英語	
	都市リスクの空間分析とマネジメント A	2	①		1				○						兼1	
	建築芸術史論 A	2・3・4	①		1				○						兼2 共同	
	建築芸術史論 B	2・3・4	②		1				○						兼2 共同	
	都市基盤構造力学	1	④		1				○						兼1	
	都市基盤材料複合力学	2	④		1				○						兼1	
小計 (13科目)	—	—	0	19	0	—	—	—	—	1	0	0	0	0	兼10	
リスク共生関連科目	生態リスク学入門	1	①		1				○		1					
	リスク分析のための情報処理 A	2	④		1				○		1					
	高齢社会とリスク A	2	④		1				○		1					
	都市環境リスク共生論 A	2	④		1				○						兼1	
	社会リスク学 A	2	①		1				○						兼1	
	社会リスク学 B	2	②		1				○						兼1	

教育課程等の概要																
(都市科学部 環境リスク共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部共通科目	リスク共生関連科目	居住空間の計画Ⅰ	2	①		1		○							兼1	
		居住空間の計画Ⅱ	2	②		1		○							兼1	
		都市基盤水理学	2	①		1		○							兼1	
		都市基盤土質力学	2	①		1		○							兼1	
	小計 (10科目)	—	—	0	10	0		—		3	0	0	0	0	兼5	
	イノベーション関連科目	企業経営とオペレーション	2・3	①～②		2		○							兼1	英語
		都市基盤計画論	1	①		1		○							兼1	
		グローバルビジネスとイノベーションA	3	④		1		○			1					
		建築と都市のメディア・デザインⅠ	2・3・4	①		1		○							兼1	※演習
		建築と都市のメディア・デザインⅡ	2・3・4	②		1		○							兼1	※演習
社会デザイン・フューチャーセッション		1	③		1		○							兼18	オムニバス	
都市生態学	1	⑤		1		○				1						
ジェンダーと共生 (開発)	2	⑤		1		○							兼1			
ジェンダーと共生 (文化)	2	⑤		1		○							兼1	英語		
建築と社会のデザイン	1・2・3・4	②		1		○							兼1			
小計 (10科目)	—	—	0	11	0		—		1	1	0	0	0	兼23		
学部教育科目	専門基礎科目	移動および速度論A	3	①～②		2		○							兼1	
		応用数学	3	④～⑤		2		○							兼9	
		応用数学演習A	3	①～②		2		○							兼9	
		応用数学演習B	3	④～⑤		2		○							兼9	
		解析学Ⅰ	1	①～②		2		○							兼9	
		解析学Ⅱ	1	④～⑤		2		○							兼9	
		化学実験	1	①～②		1				○					兼1	
		確率・統計	2	④～⑤		2		○							兼9	
		環境リスク共生ワークショップ	3・4	④	1			○			10	12			兼2	オムニバス
		環境を扱う実務とキャリア・プランニングⅡ	1	⑤		1		○			1					
		関数論	3	④～⑤		2		○							兼9	
		基礎化学	1	④～⑤		2		○							兼1	
		基礎化学Ⅱ	1	④～⑤		2		○							兼1	
		計測	2	①～②		2		○							兼3	
		材料無機化学	2	①～②		2		○							兼1	
		材料有機化学	2	④～⑤		2		○							兼1	
		自然環境リスク共生概論A (地球と環境)	1	①	1			○			3	3			兼1	オムニバス
		自然環境リスク共生概論B (生物と環境)	1	①	1			○			4	5			兼1	オムニバス
		社会環境リスク共生概論A (都市環境)	1	①	1			○			2	2			兼1	オムニバス
		リスク共生社会基礎論	1	②	1			○			1	1			兼2	オムニバス
図学Ⅰ	1・2	①～②		2		○								兼1		
図学Ⅱ	1・2	④～⑤		2		○								兼1		
線形代数学Ⅰ	1	①～②		2		○								兼9		
線形代数学Ⅱ	1	④～⑤		2		○								兼9		
地球科学	1・2	①～②		2		○			1							
地球科学実験	1・2	①～②		2				○	2	2					共同・集中	

教育課程等の概要															
(都市科学部 環境リスク共生学科)															
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門基礎科目	微分方程式Ⅰ	1	①~②		2		○								兼9
	微分方程式Ⅱ	1	④~⑤		2		○								兼9
	物理学ⅠA	1	①~②		2		○								兼23
	物理学ⅠB	1	④~⑤		2		○								兼22
	物理学Ⅱ	1	①~②		2		○								兼22
	物理実験	1	①~②		1				○						兼23
	マクロ経済学入門	1・2	④~⑤		2		○								兼1
	ミクロ経済学入門	1・2	①~②		2		○								兼1
	小計 (34科目)	—	—	5	55	0	—	—	—	—	10	12	0	0	0
学部教育科目 専門科目	環境リスクコア														
	海洋システム論Ⅰ	2	①	1			○			1					
	環境汚染の科学Ⅰ	2	①	1			○				2				共同
	環境汚染の科学Ⅱ	2	②		1		○				1				
	環境法Ⅰ	2	①	1			○			1					
	環境リスク共生演習A	2	③		1			○		10	12				兼1
	環境リスク共生演習B	2	④		1			○		10	12				兼1
	環境リスク共生演習C	2	⑤		1			○		10	12				兼1
	環境リスク共生演習D	2	⑥		1			○		10	12				兼1
	環境リスク共生演習E	3	①		1			○		10	12				兼1
	環境リスク共生演習F	3	②		1			○		10	12				兼1
	合意形成とリスクⅠ	3	①	1			○			1					
	合意形成とリスクⅡ	3	②		1		○			1					
	個体群生態学・進化生態学概論Ⅰ	2	②	1			○				1				
	生態系と物質循環Ⅰ	2	①	1			○			1					
	生物群集とリスクⅠ	2	①	1			○			1					
	生命論の哲学Ⅰ	2	④		1		○			1					
	生命論の哲学Ⅱ	2	⑤		1		○			1					
	組織マネジメントとリスクⅠ	2	①		1		○			1					
	組織マネジメントとリスクⅡ	2	②		1		○			1					
	地球環境変動と生命進化Ⅰ	3	①	1			○				1				
	地球システム論Ⅰ	2	④	1			○				1				
	都市リスクの空間分析とマネジメントB	2	②		1		○								兼1
	リスク分析のための情報処理B	2	⑤		1		○			1					
	リスクマネジメントⅠ	3	④	1			○								兼1
リスクマネジメントⅡ	3	⑤		1		○								兼1	
小計 (25科目)	—	—	10	15	0	—	—	—	—	11	12	0	0	0	兼3
自然系コア	海洋学フィールドワーク	2	③		2				○	1	1				共同・集中
	海洋システム論Ⅱ	2	②		1		○			1					
	海洋生物学Ⅰ	2	④		1		○				1				
	海洋生物学Ⅱ	2	⑤		1		○				1				
	環境法Ⅱ	2	②		1		○			1					
	古環境学Ⅰ	2	①		1		○			1					
	古環境学Ⅱ	2	②		1		○			1					

教育課程等の概要																
(都市科学部 環境リスク共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム		単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
学部教育科目 自然系コア	古生物学Ⅰ	2	④		1		○				1					
	古生物学Ⅱ	2	⑤		1		○				1					
	個体群生態学・進化生態学概論Ⅱ	2	②		1		○				1					
	里地と山地の生態学Ⅰ	2	④		1		○			2	1				共同	
	里地と山地の生態学Ⅱ	2	⑤		1		○				2				共同	
	植物生理学Ⅰ	2	④		1		○				1					
	植物生理学Ⅱ	2	⑤		1		○				1					
	生態学遠隔地フィールドワーク	2	③		2				○		2					共同
	生態学実習Ⅰ	3	①		1				○		1	1				共同
	生態学実習Ⅱ	3	②		1				○		1	1				共同
	生態学社会フィールドワークⅠ	2	④～⑤		1				○		2					共同
	生態学社会フィールドワークⅡ	2	④～⑤		1				○		2					共同
	生態系計画学	3	①		1		○				1	1				共同
	生態系設計学	3	②		1		○				1	1				共同
	生態系と物質循環Ⅱ	2	②		1		○				1					
	生態毒性学Ⅰ	2	④		1		○					1				
	生態毒性学Ⅱ	2	⑤		1		○					1				
	生物群集とリスクⅡ	2	②		1		○				1					
	地球環境変動と生命進化Ⅱ	3	②		1		○					1				
	地球システム論Ⅱ	2	⑤		1		○					1				
	地球ダイナミクス	3	①		1		○				1					
	地球物質循環論	3	②		1		○					1				
	地質学遠隔地フィールドワーク	3	①～②		2				○		2	2				共同
	復元生態学Ⅰ	2	④		1		○					1				
	復元生態学Ⅱ	2	⑤		1		○					1				
	保全生態学	2	⑤		1		○					1				
	小計 (33科目)	—	—		0	36	0		—		7	8	0	0	0	
	社会系コア	イノベーション思想史Ⅰ	2	①		1		○				1				
		イノベーション思想史Ⅱ	2	②		1		○				1				
		環境・エネルギーシステム論Ⅰ	2	④	1			○				1				
		環境・エネルギーシステム論Ⅱ	2	⑤		1		○				1				
		環境汚染と環境リスク解析Ⅰ	2	①		1		○								兼1
		環境汚染と環境リスク解析Ⅱ	2	②		1		○								兼1
環境化学基礎演習Ⅰ		2	①		1				○		1					
環境化学基礎演習Ⅱ		2	②		1				○		1					
環境政策		2	④		1		○				1					
グローバルビジネスとイノベーションB		3	⑤		1		○				1					
高齢社会とリスクB		2	⑤		1		○				1					
情報セキュリティマネジメントA		3	①		1		○				1					
情報セキュリティマネジメントB		3	②		1		○				1					
都市・地域経済学Ⅰ		2	④	1			○					1				
都市・地域経済学Ⅱ		2	⑤		1		○					1				

教育課程等の概要														
(都市科学部 環境リスク共生学科)														
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
社会系コア	都市環境浄化工学Ⅰ	3 ④		1		○				1				
	都市環境浄化工学Ⅱ	3 ⑤		1		○				1				
	小計 (17科目)	— —	2	15	0	—			4	4	0	0	0	兼1
学部教育科目 専門科目 選択	安全・環境化学	2・3 ①～②		2		○								兼1
	安全工学概論	2・3 ①～②		2		○								兼1
	海岸防災工学Ⅰ	2・3 ①		1		○								兼1
	海岸防災工学Ⅱ	2・3 ②		1		○								兼1
	開発人類学講義	2・3 ①～②		2		○								兼1
	河川工学	2・3 ④		1		○								兼1
	環境アセスメント	3 ①		1		○								兼1
	環境管理学	3 ④～⑤		2		○								兼2
	環境工学Ⅰ	2・3 ①～②		2		○								兼1
	気象災害リスクⅠ	2・3 ①		1		○								兼1
	気象災害リスクⅡ	2・3 ②		1		○								兼1
	計量経済学	2 ④		2		○								兼1
	現代社会福祉	3 ④		2		○								兼1
	現代メディア論講義	2・3 ①～②		2		○								兼1
	建築法規Ⅰ	2・3 ④		1		○								兼1
	建築法規Ⅱ	2・3 ⑤		1		○								兼1
	合意形成論	3 ②		1		○								兼1
	国際開発学講義	2・3 ④～⑤		2		○								兼1
	国際環境経済論	2 ②		2		○								兼1
	国際政治学講義	2・3 ①～②		2		○								兼1
	資源循環・廃棄物学Ⅰ	2・3 ①		1		○								兼1
	資源循環・廃棄物学Ⅱ	2・3 ②		1		○								兼1
	地震防災都市論Ⅰ	2・3 ④		1		○								兼1
	地震防災都市論Ⅱ	2・3 ⑤		1		○								兼1
	土質力学Ⅱ	2・3 ②		1		○								兼1
	土質力学Ⅲ	2・3 ④		1		○								兼1
	土質力学Ⅳ	2・3 ⑤		1		○								兼1
	情報処理概論	2 ①～②		2		○								兼1
	植物科学Ⅰ	2・3 ①～②		2		○								兼1
	植物科学Ⅱ	2・3 ④～⑤		2		○								兼1
	植物分子生理学	2・3 ①～②		2		○								兼1
	水文水資源学	2・3 ⑤		1		○								兼1
	水理学Ⅱ	2 ②		1		○								兼1
水理学Ⅲ	2・3 ④		1		○								兼1	
水理学Ⅳ	2・3 ⑤		1		○								兼1	
地域環境マネジメント論	2・3 ④～⑤		2		○								兼1	
地域経済政策	2 ②		2		○								兼1	
地方財政	3 ⑤		2		○								兼1	
都市環境設備計画Ⅰ	2・3 ①		1		○								兼1	

教育課程等の概要																
(都市科学部 環境リスク共生学科)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の横は開講ターム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
学部教育科目	選択 専門科目	都市環境設備計画Ⅱ	2・3	②		1			○							兼1
		都市計画と交通	2	④		1			○							兼1
		都市下水道工学	2・3	⑤		1			○							兼1
		都市上水工学	2・3	④		1			○							兼1
		都市と都市計画Ⅰ	2・3	④		1			○							兼1
		都市と都市計画Ⅱ	2・3	⑤		1			○							兼1
		都市文芸文化論講義	2・3	④～⑤		2			○							兼1
		文化人類学講義	2・3	④～⑤		2			○							兼1
		メンテナンス工学Ⅰ	2・3	④		1			○							兼1
		メンテナンス工学Ⅱ	2・3	⑤		1			○							兼1
		ランドスケープ論Ⅰ	2・3	④		1			○							兼1
		ランドスケープ論Ⅱ	2・3	⑤		1			○							兼1
		都市創成技術 (建築都市・環境学)	2・3	①～②		2			○			1				兼2
		環境政策 (英語)	2	④		1			○			1				英語、 オムニバス
	生態リスクマネジメント事例研究	2・3	①～②		2			○			1				英語・隔年 英語	
	小計 (54科目)	—	—	0	76	0		—			2	1	0	0	0	兼36
	課題演習	環境リスク共生ゼミⅠ	3	④～⑤		2			○		10	12				兼1
		環境リスク共生ゼミⅡ	4	①～②		2			○		10	12				兼1
		環境リスク共生ゼミⅢ	4	④～⑤		2			○		10	12				兼1
小計 (3科目)		—	—	0	6	0		—		10	12	0	0	0	兼1	
卒業関係	卒業研究A	4	①～②	2				○		12	12					
	卒業研究B	4	④～⑤	2				○		12	12					
	小計 (2科目)	—	—	4	0	0		—		12	12	0	0	0		
合計 (207科目)		—	—	28	243	0		—		12	12	0	0	0	兼106	
総計 (416科目)		—	—	28	597	0		—		12	12	0	0	0	兼236	

教 育 課 程 等 の 概 要														
(都市科学部 環境リスク共生学科)														
科目 区分	授業科目の名称	配当年次 ※開講時期の 横は開講ター ム	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
学位又は称号		学士(環境学)			学位又は学科の分野			理学関係、工学関係						
卒 業 要 件 及 び 履 修 方 法						授 業 期 間 等								
<ul style="list-style-type: none"> 全学教育科目30単位以上、学部教育科目から94単位以上、合計124単位以上を修得し、卒業に関わる授業科目のGPA(※)が2.0以上であり、かつ、卒業審査に合格すること。 全学教育科目については、人文社会系基礎科目4単位以上、自然科学系基礎科目4単位以上、英語6単位以上と初修外国語2単位以上を含む外国語10単位以上を修得すること。また高度全学教育科目として設定しているグローバル教育科目及びイノベーション教育科目及び学科が指定する基礎科目の中から合計4単位以上を3年次あるいは4年次に修得すること。ただし、YGEP-N1学生及びYGEP-N2学生においては、外国語は日本語で代替することができる。YGEP-N2学生については、日本事情科目を人文社会系基礎科目に代替することができる。 学部教育科目については、学部共通科目14単位以上を含む94単位以上を修得すること。 都市科学の基幹知を学ぶ学部共通科目(基幹知科目)については、必修科目3科目4単位とグローバル・ローカル関連科目2科目以上、リスク共生関連科目2科目以上、イノベーション関連科目2科目以上を含む合計14単位以上を修得すること。 環境リスク共生学科の科目としては、アカデミックリテラシー、情報リテラシー、シビックリテラシーの内容を含んだ基礎演習科目3単位、リスク専門科目の基礎及び理工学の基礎を学ぶ学科専門基礎科目17単位以上、学科専門科目60単位以上を含む合計84単位以上を修得すること。 学科専門科目は、必修科目16単位、かつ、環境リスクコア科目、自然系コア科目、社会系コア科目からそれぞれ4単位以上を含むようにして、合計60単位以上修得すること。 学部教育科目のうち2単位以上は、英語で開講されている科目を修得すること。 ※以下の科目についてはGPAの対象外とする。 <ul style="list-style-type: none"> 入学前既修得単位として認定された科目 他大学開講科目で単位認定された科目 交換留学(派遣)による認定科目 「合格」、「不合格」で評価される科目(海外演習A、B) 						1学年の学期区分			2学期 6ターム制 「配当年次」欄における学期区分の記載方法 第1ターム：4月～5月→① 第2ターム：6月～7月→② 第3ターム：8月～9月→③ 第4ターム：10月～11月→④ 第5ターム：12月～1月→⑤ 第6ターム：2月～3月→⑥					
						1学期の授業期間			15週					
						1時限の授業時間			90分					